

注3

大学番号：国066

[平成28年度設置]

計画の区分： 研究科の専攻の設置又は課程の変更
注1

事前伺い

山口大学大学院 医学系研究科 医学専攻
注2

【事前伺い】 設置に係る設置計画履行状況報告書

国立大学法人山口大学
令和元年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名 総務企画部企画・評価課

職名・氏名 企画係長 オオシマ ユウスケ
大島 祐輔

電話番号 083-933-5916

（夜間） 083-933-5916

F A X 083-933-5013

e-mail sh041@yamaguchi-u.ac.jp

- (注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。
- 2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。
設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、その下欄に
() 書きにて、設置時の旧名称を記載してください。
例) 〇〇大学 △△学部 □□学科
(旧名称：◇◇学科(平成◇◇年度より学科名称変更))
表題は「計画の区分」に従い、記入してください。
例)
・大学の設置の場合：「〇〇大学」
・学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」
・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」
・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」
・大学院設置の場合：「〇〇大学大学院」
・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」
・大学院の研究科の専攻の設置等の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科 〇〇専攻(修士課程)」
・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」
- 3 大学番号の欄については、平成31年4月2日付事務連絡「履行状況報告書の提出について(依頼)」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

目次

医学系研究科

＜医学専攻＞	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	1
2. 授業科目の概要	5
3. 施設・設備の整備状況、経費	14
4. 既設大学等の状況	15
5. 教員組織の状況	18
6. 附帯事項等に対する履行状況等	46
7. その他全般的事項	47

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

国立大学法人山口大学

(2) 大学名

山口大学

(3) 調査対象大学等の位置

〒755-8505
山口県宇部市南小串1丁目1番1号

〔〒753-8511
山口県山口市吉田1677番地1〕

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
理事長			該当なし
学長	(オカ マサアキ) 岡 正朗 (平成26年4月)		
研究科長	(タニザワ ユキオ) 谷澤 幸生 (平成28年4月)		
学科長等			該当なし

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。
(例) 平成30年度に報告済の内容 → (30)
令和元年度に報告する内容 → (元)
- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
 - ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
 - ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください（入試区分ごとではありません）。
- ・ なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位（大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。
- ・ 様式は、平成27年度開設の4年制の学科の完成年度を超えて報告する場合（令和元年度までの5年間）ですが、完成年度を超えていない場合は修業年限に合わせて作成してください。（修業年限が4年以下の場合には欄を削除し、5年以上の場合には、欄を設けてください。）
- ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
- ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称（学位）	学位又は学科の分野	設置時の計画				備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	收容定員	
医学系研究科 医学専攻（医学博士課程） 博士（医学）	医学関係	4年	33人	0人	132人	基礎となる学部： 医学部

- (注) ・ 定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を（ ）書きで記入してください。
- ・ 基礎となる学部等がある場合には、「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
- ・ 学生募集停止を予定している場合は、「備考」にその旨記載してください。
- ・ 「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要（別記様式第2号（その2の1）」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度		平均入学定員超過率	開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期			
A 入学定員	33 () []	人	33 () []	人	33 () []	人	33 () []	人	0.91倍	— 倍	
志願者数	36 (6) [2]	2 (1) [1]	34 (9) [1]	2 (0) [0]	25 (4) [1]	3 (1) [2]	29 (7) [1]				
受験者数	36 (6) [2]	2 (1) [1]	33 (9) [1]	2 (0) [0]	25 (4) [1]	3 (1) [2]	28 (7) [1]				
合格者数	36 (6) [2]	2 (1) [1]	33 (9) [1]	0 (0) [0]	23 (4) [1]	3 (1) [2]	26 (5) [1]				
B 入学者数	36 (6) [2]	2 (1) [1]	32 (9) [1]	0 (0) [0]	23 (4) [1]	3 (1) [2]	26 (5) [1]				
入学定員超過率 B/A	1.15		0.96		0.78		0.78				

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。（過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。）
- ・ （ ）内には、編入学の状況について外数で記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、（（ ）書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年度には「—」を記入してください。
- ・ 転入学生は記入しないでください。
- ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「—」を記入してください。
- ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「—」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
- ・ 「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他を合計した入学定員、入学者数で算出してください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
- ・ 「平均入学定員超過率」には、開設年度から報告年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお、計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。
- ・ 「開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率」は、完成年度を越えて報告書を提出する大学のみ記入してください。完成年度を越えていない場合は「—」を記入してください。

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

学 年	平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	36 [2] (-)	0 [0] (-)	32 [1] (-)	2 [1] (-)	23 [1] (-)	3 [2] (-)	26 [1] (-)	3 [2] (-)	
2年次	/		36 [2] (-)	0 [0] (-)	32 [1] (-)	2 [1] (-)	23 [1] (-)	0 [0] (-)	
3年次	/		/		35 [2] (-)	0 [0] (-)	32 [1] (-)	2 [1] (-)	
4年次	/		/		/		34 [2] (-)	0 [0] (-)	
計	36 [2] (-)		70 [4] (-)		95 [7] (-)		120 [8] (-)		

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
 - ・ ()内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学の実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数を記入してください。

(5) - ④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳			主な退学理由 (留学生の理由は[]書き)
			入学した年度	退学者数		
				うち留学生数		
平成28年度	36 人	0 人	平成28年度	0 人	0 人	
平成29年度	70	1 人	平成28年度	1 人	0 人	・家庭の事情(1人)
			平成29年度	0 人	0 人	
平成30年度	95 人	0 人	平成28年度	0 人	0 人	
			平成29年度	0 人	0 人	
			平成30年度	0 人	0 人	
令和元年度	120 人	0 人	平成28年度	0 人	0 人	
			平成29年度	0 人	0 人	
			平成30年度	0 人	0 人	
			令和元年度	0 人	0 人	
合 計		1 人		0 人	0 人	

- (注)・数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。
- 各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。(在学者数から退学者数を減らす必要はありません。)
 - 内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
 - 在学者数、退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
 - 「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(○人)」というように、その人数も含めて記入してください。
(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) - ⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成28年度】

$$\frac{\text{平成28年度の退学者数(a)}}{\text{平成28年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{36} = \boxed{0} \%$$

【平成29年度】

$$\frac{\text{平成29年度の退学者数(a)}}{\text{平成29年度の在学者数(b)}} = \frac{1}{70} = \boxed{1.42} \%$$

【平成30年度】

$$\frac{\text{平成30年度の退学者数(a)}}{\text{平成30年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{95} = \boxed{0} \%$$

【令和元年度】

$$\frac{\text{令和元年度の退学者数(a)}}{\text{令和元年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{120} = \boxed{0} \%$$

(注)・小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

2 授業科目の概要

<医学系研究科医学専攻>

(1) -① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専攻共通科目	研究者行動規範特論	1前	1			1						1
	知的財産特論	1後	1			1						2
	サイエンティフィック・ライティング	1前	1			1						2
	プレゼンテーション特論	1後	1			1						2
	最先端医学研究科目	1~4通	2			39						
	医学共通基礎科目	1~2通	2			15						
	医学倫理学特論	1~2通	2			1						
	トランスレーショナルリサーチ特論	1前・後	2			6						
トランスレーショナルリサーチ演習	4通	2			6							
学外特別研修	1~2・3前・後	2~6			39							
基礎医学系科目群	器官解剖学特論Ⅰ	1~2前	2			1	1		2			
	器官解剖学特論Ⅱ	1~2後	2			1	1		2			
	機能神経解剖学特論Ⅰ	1~2前	2			1		2	1			
	機能神経解剖学特論Ⅱ	1~2後	2			1		2	1			
	生体機能分子制御学特論Ⅰ	1~2前	2			1	1		1			
	生体機能分子制御学特論Ⅱ	1~2後	2			1	1		1			
	システム神経科学特論Ⅰ	1~2前	2			1			3			
	システム神経科学特論Ⅱ	1~2後	2			1			3			
	プロテオーム・蛋白質制御学特論Ⅰ	1~2前	2			1	1	1	1			
	プロテオーム・蛋白質制御学特論Ⅱ	1~2後	2			1	1	1	1			
	医化学特論Ⅰ	1~2前	2			1	1	1	1			
	医化学特論Ⅱ	1~2後	2			1	1	1	1			
	分子薬理学特論Ⅰ	1~2前	2			1	1	1	1			
	分子薬理学特論Ⅱ	1~2後	2			1	1	1	1			
	病理形態学特論Ⅰ	1~2前	2			1		2	1			
	病理形態学特論Ⅱ	1~2後	2			1		2	1			
	分子病理学特論Ⅰ	1~2前	2			1	1		2			
	分子病理学特論Ⅱ	1~2後	2			1	1		2			
	ゲノム・機能分子解析学特論Ⅰ	1~2前	2			1	1		2			
	ゲノム・機能分子解析学特論Ⅱ	1~2後	2			1	1		2			
	免疫学特論Ⅰ	1~2前	2			1			3			
	免疫学特論Ⅱ	1~2後	2			1			3			
医学教育学特論Ⅰ	1~2前	2			1	1						
医学教育学特論Ⅱ	1~2後	2			1	1						
社会医学系科目群	環境保健医学特論Ⅰ	1~2前	2			1		1	1			
	環境保健医学特論Ⅱ	1~2後	2			1		1	1			
	環境統御健康医学特論Ⅰ	1~2前	2			1		1	1			
	環境統御健康医学特論Ⅱ	1~2後	2			1		1	1			
	法医・生体侵襲解析医学特論Ⅰ	1~2前	2			1	1	1	1			
	法医・生体侵襲解析医学特論Ⅱ	1~2後	2			1	1	1	1			
	医学教育学特論Ⅰ	1~2前	2			1	1	1	1			
臨床医学系科目群	消化器病態内科学特論Ⅰ	1~2前	2			1	1	1	2			
	消化器病態内科学特論Ⅱ	1~2後	2			1	1	1	2			
	器官病態内科学特論Ⅰ	1~2前	2			1	1	1	2			
	器官病態内科学特論Ⅱ	1~2後	2			1	1	1	2			
	呼吸器・感染症内科学特論Ⅰ	1~2前	2			1						
	呼吸器・感染症内科学特論Ⅱ	1~2後	2			1						
	病態制御内科学特論Ⅰ	1~2前	2			1	1		2			
	病態制御内科学特論Ⅱ	1~2後	2			1	1		2			

【令和元年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専攻共通科目	研究者行動規範特論	1後	1			1						1
	知的財産特論	1前	1			1						2
	サイエンティフィック・ライティング	1前	1			1						1
	プレゼンテーション特論	1後	1			1						2
	最先端医学研究科目	1~4通	2			37	1					
	医学共通基礎科目	1~2前	2			13	1	2	1			1
	医学倫理学特論	1~2通	2			7						1
	トランスレーショナルリサーチ特論	1前	2			37	1					2
トランスレーショナルリサーチ演習	1~3前・後	2			37	1					2	
学外特別研修	1~2・3前・後	2~6			37	1						
基礎医学系科目群	器官解剖学特論Ⅰ	1~2前	2			1					3	
	器官解剖学特論Ⅱ	1~2後	2			1					3	
	機能神経解剖学特論Ⅰ	1~2前	2			1			1	2		
	機能神経解剖学特論Ⅱ	1~2後	2			1			1	2		
	生体機能分子制御学特論Ⅰ	1~2前	2			1	1		1	1		
	生体機能分子制御学特論Ⅱ	1~2後	2			1	1		1	1		
	システム神経科学特論Ⅰ	1~2前	2			1			1	2		
	システム神経科学特論Ⅱ	1~2後	2			1			1	2		
	プロテオーム・蛋白質制御学特論Ⅰ	1~2前	2			1	1	2	1			
	プロテオーム・蛋白質制御学特論Ⅱ	1~2後	2			1	1	2	1			
	医化学特論Ⅰ	1~2前	2			1	1	1	1			
	医化学特論Ⅱ	1~2後	2			1	1	1	1			
	分子薬理学特論Ⅰ	1~2前	2				1	1	1			
	分子薬理学特論Ⅱ	1~2後	2				1	1	1			
	病理形態学特論Ⅰ	1~2前	2			1			1	2		
	病理形態学特論Ⅱ	1~2後	2			1			1	2		
	分子病理学特論Ⅰ	1~2前	2			1	1		1	1		
	分子病理学特論Ⅱ	1~2後	2			1	1		1	1		
	ゲノム・機能分子解析学特論Ⅰ	1~2前	2			1	1		1	1		
	ゲノム・機能分子解析学特論Ⅱ	1~2後	2			1	1		1	1		
	免疫学特論Ⅰ	1~2前	2			1	1	1	1	1		
	免疫学特論Ⅱ	1~2後	2			1	1	1	1	1		
ゲノム創薬学特論Ⅰ	1~2前	2			1							
ゲノム創薬学特論Ⅱ	1~2後	2			1							
社会医学系科目群	環境保健医学特論Ⅰ	1~2前	2			1		1	1			
	環境保健医学特論Ⅱ	1~2後	2			1		1	1			
	環境統御健康医学特論Ⅰ	1~2前	2			1						
	環境統御健康医学特論Ⅱ	1~2後	2			1						
	法医・生体侵襲解析医学特論Ⅰ	1~2前	2			1	1	1	1			
	法医・生体侵襲解析医学特論Ⅱ	1~2後	2			1	1	1	1			
	医学教育学特論Ⅰ	1~2前	2			1	1	1	1	1		
	医学教育学特論Ⅱ	1~2後	2			1	1	1	1	1		
	システムバイオインフォマティクス特論Ⅰ	1~2前	2			1			1			
	システムバイオインフォマティクス特論Ⅱ	1~2後	2			1			1			
臨床医学系科目群	消化器病態内科学特論Ⅰ	1~2前	2			1	2	1	2			
	消化器病態内科学特論Ⅱ	1~2後	2			1	2	1	2			
	器官病態内科学特論Ⅰ	1~2前	2			1	1	1	2			
	器官病態内科学特論Ⅱ	1~2後	2			1	1	1	2			
	呼吸器・感染症内科学特論Ⅰ	1~2前	2			1						
	呼吸器・感染症内科学特論Ⅱ	1~2後	2			1						
	病態制御内科学特論Ⅰ	1~2前	2			1	1		2			
	病態制御内科学特論Ⅱ	1~2後	2			1	1		2			

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目	臨床医学系科目群	神経内科学特論Ⅰ	1-2前	2			1	1		1		
		神経内科学特論Ⅱ	1-2後	2			1	1		1		
		高次脳機能病態学特論Ⅰ	1-2前	2			1	1		2		
		高次脳機能病態学特論Ⅱ	1-2後	2			1	1		2		
		小児科学特論Ⅰ	1-2前	2			1	1		2		
		小児科学特論Ⅱ	1-2後	2			1	1		2		
		器管病態外科学特論Ⅰ	1-2前	2			1	1				
		器管病態外科学特論Ⅱ	1-2後	2			1	1				
		消化器・腫瘍外科学特論Ⅰ	1-2前	2			1	1	1	2		
		消化器・腫瘍外科学特論Ⅱ	1-2後	2			1	1	1	2		
		整形外科科学特論Ⅰ	1-2前	2			1	1		1		
		整形外科科学特論Ⅱ	1-2後	2			1	1		1		
		皮膚科学特論Ⅰ	1-2前	2			1	1		2		
		皮膚科学特論Ⅱ	1-2後	2			1	1		2		
		泌尿器科学特論Ⅰ	1-2前	2			1	1		1		
		泌尿器科学特論Ⅱ	1-2後	2			1	1		1		
		眼科学特論Ⅰ	1-2前	2			1	1	1	2		
		眼科学特論Ⅱ	1-2後	2			1	1	1	2		
		耳鼻咽喉科学特論Ⅰ	1-2前	2			1	1		2		
		耳鼻咽喉科学特論Ⅱ	1-2後	2			1	1		2		
		放射線医学特論Ⅰ	1-2前	2			1		1	2		
		放射線医学特論Ⅱ	1-2後	2			1		1	2		
		放射線治療学特論Ⅰ	1-2前	2			1					
		放射線治療学特論Ⅱ	1-2後	2			1					
		産科婦人科学特論Ⅰ	1-2前	2			1	1		2		
		産科婦人科学特論Ⅱ	1-2後	2			1	1		2		
		麻酔・蘇生・疼痛管理学特論Ⅰ	1-2前	2			1	1		2		
		麻酔・蘇生・疼痛管理学特論Ⅱ	1-2後	2			1	1		2		
		脳神経外科学特論Ⅰ	1-2前	2			1	1		2		
		脳神経外科学特論Ⅱ	1-2後	2			1	1		2		
		歯科口腔外科学特論Ⅰ	1-2前	2			1	1		1		
		歯科口腔外科学特論Ⅱ	1-2後	2			1	1		1		
臨床検査・腫瘍学特論Ⅰ	1-2前	2			1	1		1				
臨床検査・腫瘍学特論Ⅱ	1-2後	2			1	1		1				
救急・総合診療医学特論Ⅰ	1-2前	2			1	1		1				
救急・総合診療医学特論Ⅱ	1-2後	2			1	1		1				
医療情報判断学特論Ⅰ	1-2前	2			1							
医療情報判断学特論Ⅱ	1-2後	2			1							
臨床薬理学特論Ⅰ	1-2前	2			1							
臨床薬理学特論Ⅱ	1-2後	2			1							
特別研究		1~4通	8			39	28					
修了要件及び履修方法												
当該課程に4年以上在学し、専攻共通科目から必修単位を含め12単位以上、専門科目から8単位以上、特別研究8単位を修得し、合計30単位以上修得し、かつ必要な研究指導を受けた上、学位論文の審査及び最終試験に合格すること。												

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目	臨床医学系科目群	神経内科学特論Ⅰ	1-2前	2			1	1		2		
		神経内科学特論Ⅱ	1-2後	2			1	1		2		
		高次脳機能病態学特論Ⅰ	1-2前	2			1	1		2		
		高次脳機能病態学特論Ⅱ	1-2後	2			1	1		2		
		小児科学特論Ⅰ	1-2前	2			1		1	2		
		小児科学特論Ⅱ	1-2後	2			1		1	2		
		器管病態外科学特論Ⅰ	1-2前	2			1	1		2		
		器管病態外科学特論Ⅱ	1-2後	2			1	1		2		
		消化器・腫瘍外科学特論Ⅰ	1-2前	2			1		2	2		
		消化器・腫瘍外科学特論Ⅱ	1-2後	2			1		2	2		
		整形外科科学特論Ⅰ	1-2前	2			1		1	2		
		整形外科科学特論Ⅱ	1-2後	2			1		1	2		
		皮膚科学特論Ⅰ	1-2前	2			1			1		
		皮膚科学特論Ⅱ	1-2後	2			1			1		
		泌尿器科学特論Ⅰ	1-2前	2			1	1		1		
		泌尿器科学特論Ⅱ	1-2後	2			1	1		1		
		眼科学特論Ⅰ	1-2前	2			1		1	2		
		眼科学特論Ⅱ	1-2後	2			1		1	2		
		耳鼻咽喉科学特論Ⅰ	1-2前	2			1	1		2		
		耳鼻咽喉科学特論Ⅱ	1-2後	2			1	1		2		
		放射線医学特論Ⅰ	1-2前	2			1	1		2		
		放射線医学特論Ⅱ	1-2後	2			1	1		2		
		放射線治療学特論Ⅰ	1-2前	2								
		放射線治療学特論Ⅱ	1-2後	2								
		産科婦人科学特論Ⅰ	1-2前	2			1	1		2		
		産科婦人科学特論Ⅱ	1-2後	2			1	1		2		
		麻酔・蘇生・疼痛管理学特論Ⅰ	1-2前	2			1	1		2		
		麻酔・蘇生・疼痛管理学特論Ⅱ	1-2後	2			1	1		2		
		脳神経外科学特論Ⅰ	1-2前	2			1	1		2		
		脳神経外科学特論Ⅱ	1-2後	2			1	1		2		
		歯科口腔外科学特論Ⅰ	1-2前	2			1		1	1		
		歯科口腔外科学特論Ⅱ	1-2後	2			1		1	1		
臨床検査・腫瘍学特論Ⅰ	1-2前	2			1	1		1				
臨床検査・腫瘍学特論Ⅱ	1-2後	2			1	1		1				
救急・総合診療医学特論Ⅰ	1-2前	2			1	1		1				
救急・総合診療医学特論Ⅱ	1-2後	2			1	1		1				
医療情報判断学特論Ⅰ	1-2前	2			1							
医療情報判断学特論Ⅱ	1-2後	2			1							
臨床薬理学特論Ⅰ	1-2前	2			1							
臨床薬理学特論Ⅱ	1-2後	2			1							
特別研究		1~4通	8			37	24					
修了要件及び履修方法												
当該課程に4年以上在学し、専攻共通科目から必修単位を含め12単位以上、専門科目から8単位以上、特別研究8単位を修得し、合計30単位以上修得し、かつ必要な研究指導を受けた上、学位論文の審査及び最終試験に合格すること。												

【平成28年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
専攻共通科目	研究者行動規範特論	1後	1			1					1
	知的財産特論	1前	1			1					1
	サイエンティフィック・ライティング	1前		1		1					2
	プレゼンテーション特論	1後		1		1					2
	最先端医学研究科目	1~4通	2			36	1	1			
	医学共通基礎科目	1~2前	2			14	1	1	1		3
	医学倫理学特論	1~2通	2			6					1
	トランスレーショナルリサーチ特論	1前	2			4	4	1	3		2
トランスレーショナルリサーチ演習	2~4通	2			36	1	1			2	
学外特別研修	1~2通(※)		2~6		36	1	1				
基礎医学系科目群	器官解剖学特論Ⅰ	1~2前		2		1	1		1		
	器官解剖学特論Ⅱ	1~2後		2		1	1		1		
	機能神経解剖学特論Ⅰ	1~2前		2		1		2	1		
	機能神経解剖学特論Ⅱ	1~2後		2		1		2	1		
	生体機能分子制御学特論Ⅰ	1~2前		2		1	1		2		
	生体機能分子制御学特論Ⅱ	1~2後		2		1	1		2		
	システム神経科学特論Ⅰ	1~2前		2		1			3		
	システム神経科学特論Ⅱ	1~2後		2		1			3		
	プロテオーム・蛋白機能制御学特論Ⅰ	1~2前		2		1	1	1	1		
	プロテオーム・蛋白機能制御学特論Ⅱ	1~2後		2		1	1	1	1		
	医化学特論Ⅰ	1~2前		2		1	1	1	1		
	医化学特論Ⅱ	1~2後		2		1	1	1	1		
	分子薬理学特論Ⅰ	1~2前		2		1	1	1	1		
	分子薬理学特論Ⅱ	1~2後		2		1	1	1	1		
	病理形態学特論Ⅰ	1~2前		2		1		2	1		
	病理形態学特論Ⅱ	1~2後		2		1		2	1		
	分子病理学特論Ⅰ	1~2前		2		1	1		2		
	分子病理学特論Ⅱ	1~2後		2		1	1		2		
	ゲノム・機能分子解析学特論Ⅰ	1~2前		2		1	1	1	1		
	ゲノム・機能分子解析学特論Ⅱ	1~2後		2		1	1	1	1		
免疫学特論Ⅰ	1~2前		2		1			3			
免疫学特論Ⅱ	1~2後		2		1			3			
社会医学系科目群	環境保健医学特論Ⅰ	1~2前		2		1		1	1		
	環境保健医学特論Ⅱ	1~2後		2		1		1	1		
	環境統御健康医学特論Ⅰ	1~2前		2		1		1	1		
	環境統御健康医学特論Ⅱ	1~2後		2		1		1	1		
	法医・生体疫学解析医学特論Ⅰ	1~2前		2		1	1	1	1		
	法医・生体疫学解析医学特論Ⅱ	1~2後		2		1	1	1	1		
	医学教育学特論Ⅰ	1~2前		2		1	1		2		
	医学教育学特論Ⅱ	1~2後		2		1	1		2		
臨床医学系科目群	消化器病態内科学特論Ⅰ	1~2前		2		1	2	1	2		
	消化器病態内科学特論Ⅱ	1~2後		2		1	2	1	2		
	器官病態内科学特論Ⅰ	1~2前		2		1	1	1	2		
	器官病態内科学特論Ⅱ	1~2後		2		1	1	1	2		
	呼吸器・感染症内科学特論Ⅰ	1~2前		2		1					
	呼吸器・感染症内科学特論Ⅱ	1~2後		2		1					
	病態制御内科学特論Ⅰ	1~2前		2		1	1		2		
	病態制御内科学特論Ⅱ	1~2後		2		1	1		2		
	神経内科学特論Ⅰ	1~2前		2		1	1		1		
	神経内科学特論Ⅱ	1~2後		2		1	1		1		
	高次脳機能病態学特論Ⅰ	1~2前		2		1	1		2		
	高次脳機能病態学特論Ⅱ	1~2後		2		1	1		2		
	小児科学特論Ⅰ	1~2前		2		1			2		
	小児科学特論Ⅱ	1~2後		2		1			2		
器官病態外科学特論Ⅰ	1~2前		2		1	1		1			
器官病態外科学特論Ⅱ	1~2後		2		1	1		1			
消化器・腫瘍外科学特論Ⅰ	1~2前		2		1		2	2			
消化器・腫瘍外科学特論Ⅱ	1~2後		2		1		2	2			

【平成29年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
専攻共通科目	研究者行動規範特論	1後	1			1					1
	知的財産特論	1前	1			1					1
	サイエンティフィック・ライティング	1前		1		1					2
	プレゼンテーション特論	1後		1		1					2
	最先端医学研究科目	1~4通	2			39					
	医学共通基礎科目	1~2前	2			16	1	1	1		1
	医学倫理学特論	1~2通	2			7					1
	トランスレーショナルリサーチ特論	1前	2			4	4	1	3		2
トランスレーショナルリサーチ演習	2~4通	2			39					2	
学外特別研修	1~2通(※)		2~6		39						
基礎医学系科目群	器官解剖学特論Ⅰ	1~2前		2		1	1		1		
	器官解剖学特論Ⅱ	1~2後		2		1	1		1		
	機能神経解剖学特論Ⅰ	1~2前		2		1		2	1		
	機能神経解剖学特論Ⅱ	1~2後		2		1		2	1		
	生体機能分子制御学特論Ⅰ	1~2前		2		1	1		2		
	生体機能分子制御学特論Ⅱ	1~2後		2		1	1		2		
	システム神経科学特論Ⅰ	1~2前		2		1			3		
	システム神経科学特論Ⅱ	1~2後		2		1			3		
	プロテオーム・蛋白機能制御学特論Ⅰ	1~2前		2		1		1	1		
	プロテオーム・蛋白機能制御学特論Ⅱ	1~2後		2		1		1	1		
	医化学特論Ⅰ	1~2前		2		1	1	1	1		
	医化学特論Ⅱ	1~2後		2		1	1	1	1		
	分子薬理学特論Ⅰ	1~2前		2		1	1	1	1		
	分子薬理学特論Ⅱ	1~2後		2		1	1	1	1		
	病理形態学特論Ⅰ	1~2前		2		1		2	1		
	病理形態学特論Ⅱ	1~2後		2		1		2	1		
	分子病理学特論Ⅰ	1~2前		2		1	1	1	1		
	分子病理学特論Ⅱ	1~2後		2		1	1	1	1		
	ゲノム・機能分子解析学特論Ⅰ	1~2前		2		1	1	1	1		
	ゲノム・機能分子解析学特論Ⅱ	1~2後		2		1	1	1	1		
免疫学特論Ⅰ	1~2前		2		1			1	1		
免疫学特論Ⅱ	1~2後		2		1			1	1		
ゲノム創薬学特論Ⅰ	1~2前		2		2		1				
ゲノム創薬学特論Ⅱ	1~2後		2		2		1				
社会医学系科目群	環境保健医学特論Ⅰ	1~2前		2		1		1	1		
	環境保健医学特論Ⅱ	1~2後		2		1		1	1		
	環境統御健康医学特論Ⅰ	1~2前		2		1		1	1		
	環境統御健康医学特論Ⅱ	1~2後		2		1		1	1		
	法医・生体疫学解析医学特論Ⅰ	1~2前		2		1	1	1	1		
	法医・生体疫学解析医学特論Ⅱ	1~2後		2		1	1	1	1		
	医学教育学特論Ⅰ	1~2前		2		2	1	1	2		
	医学教育学特論Ⅱ	1~2後		2		2	1	1	2		
臨床医学系科目群	消化器病態内科学特論Ⅰ	1~2前		2		1	2	2	2	1	
	消化器病態内科学特論Ⅱ	1~2後		2		1	2	2	2	1	
	器官病態内科学特論Ⅰ	1~2前		2		1	1	1	1	2	
	器官病態内科学特論Ⅱ	1~2後		2		1	1	1	1	2	
	呼吸器・感染症内科学特論Ⅰ	1~2前		2		1					
	呼吸器・感染症内科学特論Ⅱ	1~2後		2		1					
	病態制御内科学特論Ⅰ	1~2前		2		1	1		2		
	病態制御内科学特論Ⅱ	1~2後		2		1	1		2		
	神経内科学特論Ⅰ	1~2前		2		1	1		1		
	神経内科学特論Ⅱ	1~2後		2		1	1		1		
	高次脳機能病態学特論Ⅰ	1~2前		2		1	1		2		
	高次脳機能病態学特論Ⅱ	1~2後		2		1	1		2		
	小児科学特論Ⅰ	1~2前		2		1			2		
	小児科学特論Ⅱ	1~2後		2		1			2		
器官病態外科学特論Ⅰ	1~2前		2		1	1		1			
器官病態外科学特論Ⅱ	1~2後		2		1	1		1			
消化器・腫瘍外科学特論Ⅰ	1~2前		2		1		2	2			
消化器・腫瘍外科学特論Ⅱ	1~2後		2		1		2	2			

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目	臨床医学系科目群	整形外科学特論Ⅰ	1-2前	2		1	1			2		
		整形外科学特論Ⅱ	1-2後	2		1	1			2		
		皮膚科学特論Ⅰ	1-2前	2		1	1			1		
		皮膚科学特論Ⅱ	1-2後	2		1	1			1		
		泌尿器科学特論Ⅰ	1-2前	2		1	1			1		
		泌尿器科学特論Ⅱ	1-2後	2		1	1			1		
		眼科学特論Ⅰ	1-2前	2					2	2		
		眼科学特論Ⅱ	1-2後	2					2	2		
		耳鼻咽喉科学特論Ⅰ	1-2前	2		1	1			2		
		耳鼻咽喉科学特論Ⅱ	1-2後	2		1	1			2		
		放射線医学特論Ⅰ	1-2前	2		1		1		2		
		放射線医学特論Ⅱ	1-2後	2		1		1		2		
		放射線治療学特論Ⅰ	1-2前	2		1						
		放射線治療学特論Ⅱ	1-2後	2		1						
		産科婦人科学特論Ⅰ	1-2前	2		1	1			2		
		産科婦人科学特論Ⅱ	1-2後	2		1	1			2		
		麻酔・蘇生・疼痛管理学特論Ⅰ	1-2前	2		1	1			2		
		麻酔・蘇生・疼痛管理学特論Ⅱ	1-2後	2		1	1			2		
		脳神経外科学特論Ⅰ	1-2前	2		1	1			1		
		脳神経外科学特論Ⅱ	1-2後	2		1	1			1		
		歯科口腔外科学特論Ⅰ	1-2前	2		1	1			1		
		歯科口腔外科学特論Ⅱ	1-2後	2		1	1			1		
		臨床検査・腫瘍学特論Ⅰ	1-2前	2		1	1			1		
		臨床検査・腫瘍学特論Ⅱ	1-2後	2		1	1			1		
		救急・総合診療医学特論Ⅰ	1-2前	2		1	1			1		
		救急・総合診療医学特論Ⅱ	1-2後	2		1	1			1		
		医療情報判断学特論Ⅰ	1-2前	2		1						
		医療情報判断学特論Ⅱ	1-2後	2		1						
		臨床薬理学特論Ⅰ	1-2前	2		1						
		臨床薬理学特論Ⅱ	1-2後	2		1						
特別研究	1~4通	8			36	26						
修了要件及び履修方法												
当該課程に4年以上在学し、専攻共通科目から必修単位を含め12単位以上、専門科目から8単位以上、特別研究8単位を修得し、合計30単位以上修得し、かつ必要な研究指導を受けた上、学位論文の審査及び最終試験に合格すること。												

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目	臨床医学系科目群	整形外科学特論Ⅰ	1-2前	2		1	1			2		
		整形外科学特論Ⅱ	1-2後	2		1	1			2		
		皮膚科学特論Ⅰ	1-2前	2		1	1			1		
		皮膚科学特論Ⅱ	1-2後	2		1	1			1		
		泌尿器科学特論Ⅰ	1-2前	2		1	1			1		
		泌尿器科学特論Ⅱ	1-2後	2		1	1			1		
		眼科学特論Ⅰ	1-2前	2					1	1	2	
		眼科学特論Ⅱ	1-2後	2					1	1	2	
		耳鼻咽喉科学特論Ⅰ	1-2前	2		1	1			2		
		耳鼻咽喉科学特論Ⅱ	1-2後	2		1	1			2		
		放射線医学特論Ⅰ	1-2前	2		1		1		2		
		放射線医学特論Ⅱ	1-2後	2		1		1		2		
		放射線治療学特論Ⅰ	1-2前	2		1						
		放射線治療学特論Ⅱ	1-2後	2		1						
		産科婦人科学特論Ⅰ	1-2前	2		1	1			2		
		産科婦人科学特論Ⅱ	1-2後	2		1	1			2		
		麻酔・蘇生・疼痛管理学特論Ⅰ	1-2前	2		1	1			2		
		麻酔・蘇生・疼痛管理学特論Ⅱ	1-2後	2		1	1			2		
		脳神経外科学特論Ⅰ	1-2前	2		1	1			2		
		脳神経外科学特論Ⅱ	1-2後	2		1	1			2		
		歯科口腔外科学特論Ⅰ	1-2前	2		1	1			1		
		歯科口腔外科学特論Ⅱ	1-2後	2		1	1			1		
		臨床検査・腫瘍学特論Ⅰ	1-2前	2		1	1			1		
		臨床検査・腫瘍学特論Ⅱ	1-2後	2		1	1			1		
		救急・総合診療医学特論Ⅰ	1-2前	2		1	1			1		
		救急・総合診療医学特論Ⅱ	1-2後	2		1	1			1		
		医療情報判断学特論Ⅰ	1-2前	2		1						
		医療情報判断学特論Ⅱ	1-2後	2		1						
		臨床薬理学特論Ⅰ	1-2前	2		1						
		臨床薬理学特論Ⅱ	1-2後	2		1						
特別研究	1~4通	8			39	24						
修了要件及び履修方法												
当該課程に4年以上在学し、専攻共通科目から必修単位を含め12単位以上、専門科目から8単位以上、特別研究8単位を修得し、合計30単位以上修得し、かつ必要な研究指導を受けた上、学位論文の審査及び最終試験に合格すること。												

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専攻共通科目	研究者行動規範特論	1後	1			1						1
	知的財産特論	1前	1			1						1
	サイエンスフィク・ライティング	1前		1		1						1
	プレゼンテーション特論	1後		1		1						2
	最先端医学研究科目	1~4通	2			38						
	医学共通基礎科目	1-2前	2			14		2				1
	医学倫理学特論	1-2通	2			7						1
	トランスレーショナルリサーチ特論	1前	2			38						2
	トランスレーショナルリサーチ演習	1~3後	2			38						2
学外特別研修	1-2,3前・後		2~6		38							
基礎医学系科目群	器官解剖学特論Ⅰ	1-2前		2		1				3		
	器官解剖学特論Ⅱ	1-2後		2		1				3		
	機能神経解剖学特論Ⅰ	1-2前		2		1		1	1			
	機能神経解剖学特論Ⅱ	1-2後		2		1		1	1			
	生体機能分子制御学特論Ⅰ	1-2前		2		1	1			2		
	生体機能分子制御学特論Ⅱ	1-2後		2		1	1			2		
	システム神経科学特論Ⅰ	1-2前		2		1		1	2			
	システム神経科学特論Ⅱ	1-2後		2		1		1	2			
	プロテオーム・蛋白質制御学特論Ⅰ	1-2前		2		1	1	2	1			
	プロテオーム・蛋白質制御学特論Ⅱ	1-2後		2		1	1	2	1			
	医化学特論Ⅰ	1-2前		2		1	1	1	1			
	医化学特論Ⅱ	1-2後		2		1	1	1	1			
	分子薬理学特論Ⅰ	1-2前		2		1	1	1	1			
	分子薬理学特論Ⅱ	1-2後		2		1	1	1	1			
	病理形態学特論Ⅰ	1-2前		2		1		1	2			
	病理形態学特論Ⅱ	1-2後		2		1		1	2			
	分子病理学特論Ⅰ	1-2前		2		1	1	1	1			
	分子病理学特論Ⅱ	1-2後		2		1	1	1	1			
	ゲノム・機能分子解析学特論Ⅰ	1-2前		2		1	1	1	1			
	ゲノム・機能分子解析学特論Ⅱ	1-2後		2		1	1	1	1			
	免疫学特論Ⅰ	1-2前		2		1	1	1	1			
	免疫学特論Ⅱ	1-2後		2		1	1	1	1			
	ゲノム創薬学特論Ⅰ	1-2前		2		2	1					
ゲノム創薬学特論Ⅱ	1-2後		2		2	1						
社会医学系科目群	環境保健医学特論Ⅰ	1-2前		2		1		1	1			
	環境保健医学特論Ⅱ	1-2後		2		1		1	1			
	環境統御健康医学特論Ⅰ	1-2前		2		1		1	1			
	環境統御健康医学特論Ⅱ	1-2後		2		1		1	1			
	法医・生体浸透解析医学特論Ⅰ	1-2前		2		1	1	1	1			
	法医・生体浸透解析医学特論Ⅱ	1-2後		2		1	1	1	1			
	医学教育学特論Ⅰ	1-2前		2		1	1	1	1			
	医学教育学特論Ⅱ	1-2後		2		1	1	1	1			
	システムバイオインフォマティクス特論Ⅰ	1-2前		2		2	1		1			
	システムバイオインフォマティクス特論Ⅱ	1-2後		2		2	1		1			
臨床医学系科目群	消化器病態内科学特論Ⅰ	1-2前		2		1	2	2	2			
	消化器病態内科学特論Ⅱ	1-2後		2		1	2	2	2			
	器官病態内科学特論Ⅰ	1-2前		2		1	1	1	2			
	器官病態内科学特論Ⅱ	1-2後		2		1	1	1	2			
	呼吸器・感染症内科学特論Ⅰ	1-2前		2		1						
	呼吸器・感染症内科学特論Ⅱ	1-2後		2		1						
	病態制御内科学特論Ⅰ	1-2前		2		1	1		2			
	病態制御内科学特論Ⅱ	1-2後		2		1	1		2			
	神経内科学特論Ⅰ	1-2前		2		1	1		2			
	神経内科学特論Ⅱ	1-2後		2		1	1		2			
	高次脳機能病態学特論Ⅰ	1-2前		2		1	1		2			
	高次脳機能病態学特論Ⅱ	1-2後		2		1	1		2			
小児科学特論Ⅰ	1-2前		2		1		1	2				

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教	准	講	助	助		
												授
専門科目 臨床医学系科目群	小児科学特論Ⅱ	1-2後		2		1		1	2			
	器官病態外科学特論Ⅰ	1-2前		2		1	1		2			
	器官病態外科学特論Ⅱ	1-2後		2		1	1		2			
	消化器・腫瘍外科学特論Ⅰ	1-2前		2		1	1	1	2			
	消化器・腫瘍外科学特論Ⅱ	1-2後		2		1	1	1	2			
	整形外科学特論Ⅰ	1-2前		2		1		1	2			
	整形外科学特論Ⅱ	1-2後		2		1		1	2			
	皮膚科学特論Ⅰ	1-2前		2		1			1			
	皮膚科学特論Ⅱ	1-2後		2		1			1			
	泌尿器科学特論Ⅰ	1-2前		2		1	1		1			
	泌尿器科学特論Ⅱ	1-2後		2		1	1		1			
	眼科学特論Ⅰ	1-2前		2		1		1	2			
	眼科学特論Ⅱ	1-2後		2		1		1	2			
	耳鼻咽喉科学特論Ⅰ	1-2前		2		1	1		2			
	耳鼻咽喉科学特論Ⅱ	1-2後		2		1	1		2			
	放射線医学特論Ⅰ	1-2前		2		1	1		2			
	放射線医学特論Ⅱ	1-2後		2		1	1		2			
	放射線治療学特論Ⅰ	1-2前		2								
	放射線治療学特論Ⅱ	1-2後		2								
	産科婦人科学特論Ⅰ	1-2前		2		1	1		1			
	産科婦人科学特論Ⅱ	1-2後		2		1	1		1			
	麻酔・蘇生・疼痛管理学特論Ⅰ	1-2前		2		1	1		2			
	麻酔・蘇生・疼痛管理学特論Ⅱ	1-2後		2		1	1		2			
	脳神経外科学特論Ⅰ	1-2前		2		1	1		1			
	脳神経外科学特論Ⅱ	1-2後		2		1	1		1			
	歯科口腔外科学特論Ⅰ	1-2前		2		1		1	1			
	歯科口腔外科学特論Ⅱ	1-2後		2		1		1	1			
	臨床検査・腫瘍学特論Ⅰ	1-2前		2		1	1		1			
	臨床検査・腫瘍学特論Ⅱ	1-2後		2		1	1		1			
	救急・総合診療医学特論Ⅰ	1-2前		2		1	1		1			
	救急・総合診療医学特論Ⅱ	1-2後		2		1	1		1			
	医療情報判断学特論Ⅰ	1-2前		2		1						
	医療情報判断学特論Ⅱ	1-2後		2		1						
臨床薬理学特論Ⅰ	1-2前		2		1							
臨床薬理学特論Ⅱ	1-2後		2		1							
特別研究	1~4通	8			38	24						
修了要件及び履修方法												
当該課程に4年以上在学し、専攻共通科目から必修単位を含め12単位以上、専門科目から8単位以上、特別研究8単位を修得し、合計30単位以上修得し、かつ必要な研究指導を受けた上、学位論文の審査及び最終試験に合格すること。												

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 本授業科目表は、開設年度から提出年度までの間において実際に実施された授業科目に関する情報として記入してください。
 - ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
 - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教育課程等の概要」を確認してください。
 - ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記入してください。その上で、認可時又は届出時から変更となっている箇所は**赤字**としてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「(未開講)」として記入してください。
 - ・ 1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入してください。
 - ・ 不要な年度(平成29年度開設であれば平成28年度)の表は適宜削除してください。(2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)

(1) ②授業科目表に関する変更内容

【平成28年度】

- ・「研究者行動規範特論」教育効果の充実のため開講期を変更「1前期」から「1後期」
- ・「知的財産特論」教育効果の充実のため開講期・担当教員を変更「1後期」から「1前期」, 「兼2」から「兼1」
- ・「最先端医学研究科目」教員退職・採用に伴う担当教員の変更「教授39」から「教授36」「准教授1」「講師1」
- ・「医学共通基礎科目」教育効果の充実のため、カリキュラムの見直しにより必修化するとともに開講期と担当教員を変更「1・2通年」から「1・2前期」へ、「教授15」から「教授14・准教授1・講師1・助教1・兼3」
- ・「医学倫理学特論」教育効果の充実のためカリキュラムの見直しにより必修化するとともに担当教員を変更「教授1」から「教授6・兼1」
- ・「トランスレーショナルリサーチ特論」教育効果の充実のため開講期と担当教員を変更「1前期・後期」から「1前期」へ、「教授6」から「教授4・准教授4・講師1・助教3・兼2」
- ・「トランスレーショナルリサーチ演習」教育効果の充実のため配当年次・担当教員を変更「4通年」から「2~4通年」へ、「教授6」から「教授36・准教授1・講師1・兼2」
- ・「学外特別研修」教員退職・採用に伴う担当教員の変更「教授39」から「教授36・准教授1・講師1」
- ・「器官解剖学特論Ⅰ」教員退職に伴う担当教員の変更「教授1・准教授1・助教2」から「教授1・准教授1・助教1」
- ・「器官解剖学特論Ⅱ」教員退職に伴う担当教員の変更「教授1・准教授1・助教2」から「教授1・准教授1・助教1」
- ・「生体機能分子制御学特論Ⅰ」教員採用に伴う担当教員の変更「教授1・准教授1・助教1」から「教授1・准教授1・助教2」
- ・「生体機能分子制御学特論Ⅱ」教員採用に伴う担当教員の変更「教授1・准教授1・助教1」から「教授1・准教授1・助教2」
- ・「ゲノム・機能分子解析学特論Ⅰ」教員退職・採用に伴う担当教員の変更「教授1・准教授1・助教2」から「教授1・准教授1・講師1・助教1」
- ・「ゲノム・機能分子解析学特論Ⅱ」教員退職・採用に伴う担当教員の変更「教授1・准教授1・助教2」から「教授1・准教授1・講師1・助教1」
- ・「医学教育学特論Ⅰ」教員採用に伴う担当教員の変更、教育効果の充実のためカリキュラムの見直しにより基礎医学系科目群から社会医学系科目群へ移動「教授1・准教授1」から「教授1・准教授1・助教2」
- ・「医学教育学特論Ⅱ」教員採用に伴う担当教員の変更、教育効果の充実のためカリキュラムの見直しにより基礎医学系科目群から社会医学系科目群へ移動「教授1・准教授1」から「教授1・准教授1・助教2」
- ・「消化器病態内科学特論Ⅰ」教員採用に伴う担当教員の変更「教授1」「准教授1」「講師1」「助教2」から「教授1」「准教授2」「講師1」「助教2」
- ・「消化器病態内科学特論Ⅱ」教員採用に伴う担当教員の変更「教授1」「准教授1」「講師1」「助教2」から「教授1」「准教授2」「講師1」「助教2」
- ・「小児科学特論Ⅰ」教員退職のため担当教員を変更「教授1」「准教授1」「助教2」から「准教授1」「助教2」
- ・「小児科学特論Ⅱ」教員退職のため担当教員を変更「教授1」「准教授1」「助教2」から「准教授1」「助教2」
- ・「器官病態外科学特論Ⅰ」教員採用に伴う担当教員の変更「教授1・准教授1」から「教授1・准教授1・助教1」
- ・「器官病態外科学特論Ⅱ」教員採用に伴う担当教員の変更「教授1」「准教授1」から「教授1」「准教授1」「助教1」
- ・「消化器・腫瘍外科学特論Ⅰ」教員退職・採用に伴う担当教員の変更「教授1」「准教授1」「講師1」「助教2」から「教授1」「講師2」「助教2」
- ・「消化器・腫瘍外科学特論Ⅱ」教員退職・採用に伴う担当教員の変更「教授1」「准教授1」「講師1」「助教2」から「教授1」「講師2」「助教2」
- ・「整形外科学特論Ⅰ」教員採用に伴う担当教員の変更「教授1」「准教授1」「助教1」から「教授1」「准教授1」「助教2」
- ・「整形外科学特論Ⅱ」教員採用に伴う担当教員の変更「教授1」「准教授1」「助教1」から「教授1」「准教授1」「助教2」
- ・「皮膚科学特論Ⅰ」教員退職に伴う担当教員の変更「教授1」「准教授1」「助教2」から「教授1」「准教授1」「助教1」
- ・「皮膚科学特論Ⅱ」教員退職に伴う担当教員の変更「教授1」「准教授1」「助教2」から「教授1」「准教授1」「助教1」
- ・「眼科学特論Ⅰ」教員退職に伴う担当教員の変更「教授1」「准教授1」「助教1」から「講師2」「助教2」
- ・「眼科学特論Ⅱ」教員退職に伴う担当教員の変更「教授1」「准教授1」「助教1」から「講師2」「助教2」
- ・「脳神経外科学特論Ⅰ」教員退職に伴う担当教員の変更「教授1」「准教授1」「助教2」から「教授1」「准教授1」「助教1」
- ・「脳神経外科学特論Ⅱ」教員退職に伴う担当教員の変更「教授1」「准教授1」「助教2」から「教授1」「准教授1」「助教1」
- ・「特別研究」教員退職・採用に伴う担当教員の変更「教授39」「准教授28」から「教授36」「准教授26」

【平成29年度】

- ・「最先端医学研究科目」教員採用のため担当教員を変更「教授36」「准教授1」「講師1」から「教授39」
- ・「医学共通基礎科目」教員採用のため担当教員を変更「教授14」「准教授1」「講師1」「助教1」「兼3」から「教授16」「准教授1」「講師1」「助教1」「兼2」
- ・「医学倫理学特論」分担の見直しにより担当教員を変更「教授6」「兼1」から「教授7」「兼1」
- ・「トランスレーショナルリサーチ特論」分担の見直しにより担当教員を変更「教授4」「准教授4」「講師1」「助教3」「兼2」から「教授39」「兼2」
- ・「トランスレーショナルリサーチ演習」分担の見直しにより担当教員を変更「教授36」「准教授1」「講師1」「兼2」から「教授39」「兼2」
- ・「学外特別研修」分担の見直しにより担当教員を変更「教授36」「准教授1」「講師1」から「教授39」
- ・「プロテオーム・蛋白機能制御学特論Ⅰ」教員退職のため担当教員を変更「教授1」「准教授1」「講師1」「助教1」から「教授1」「講師1」「助教1」
- ・「プロテオーム・蛋白機能制御学特論Ⅱ」教員退職のため担当教員を変更「教授1」「准教授1」「講師1」「助教1」から「教授1」「講師1」「助教1」
- ・「病理形態学特論Ⅰ」教員退職のため担当教員を変更「教授1」「講師2」「助教1」から「教授1」「講師2」
- ・「病理形態学特論Ⅱ」教員退職のため担当教員を変更「教授1」「講師2」「助教1」から「教授1」「講師2」
- ・「分子病理学特論Ⅰ」教員退職・採用のため担当教員を変更「教授1」「准教授1」「助教2」から「教授1」「准教授1」「講師1」「助教1」
- ・「分子病理学特論Ⅱ」教員退職・採用のため担当教員を変更「教授1」「准教授1」「助教2」から「教授1」「准教授1」「講師1」「助教1」
- ・「免疫学特論Ⅰ」教員退職・採用のため担当教員を変更「教授1」「助教3」から「教授1」「講師1」「助教1」
- ・「免疫学特論Ⅱ」教員退職・採用のため担当教員を変更「教授1」「助教3」から「教授1」「講師1」「助教1」
- ・「ゲノム創薬学特論Ⅰ」教育効果の充実のため授業科目を新設「教授1」
- ・「ゲノム創薬学特論Ⅱ」教育効果の充実のため授業科目を新設「教授1」
- ・「消化器病態内科学特論Ⅰ」教員退職・採用のため担当教員を変更「教授1」「准教授2」「講師1」「助教2」から「教授1」「准教授2」「講師2」「助教1」
- ・「消化器病態内科学特論Ⅱ」教員退職・採用のため担当教員を変更「教授1」「准教授2」「講師1」「助教2」から「教授1」「准教授2」「講師2」「助教1」
- ・「小児科学特論Ⅰ」教員退職のため担当教員を変更「准教授1」「助教2」から「教授1」「助教2」
- ・「小児科学特論Ⅱ」教員退職のため担当教員を変更「准教授1」「助教2」から「教授1」「助教2」
- ・「皮膚科学特論Ⅰ」教員退職のため担当教員を変更「教授1」「准教授1」「助教1」から「教授1」
- ・「皮膚科学特論Ⅱ」教員退職のため担当教員を変更「教授1」「准教授1」「助教1」から「教授1」
- ・「眼科学特論Ⅰ」教員退職に伴う担当教員の変更「講師2」「助教2」から「教授1」「講師1」「助教2」
- ・「眼科学特論Ⅱ」教員退職に伴う担当教員の変更「講師2」「助教2」から「教授1」「講師1」「助教2」
- ・「脳神経外科学特論Ⅰ」教員採用のため担当教員を変更「教授1」「准教授1」「助教1」から「教授1」「准教授1」「助教2」
- ・「脳神経外科学特論Ⅱ」教員採用のため担当教員を変更「教授1」「准教授1」「助教1」から「教授1」「准教授1」「助教2」
- ・「歯科口腔外科学特論Ⅰ」教員退職のため担当教員を変更「教授1」「准教授1」「助教1」から「教授1」「助教1」
- ・「歯科口腔外科学特論Ⅱ」教員退職のため担当教員を変更「教授1」「准教授1」「助教1」から「教授1」「助教1」
- ・「特別研究」教員退職・採用のため担当教員を変更「教授36」「准教授26」から「教授39」「准教授24」

【平成30年度】

- ・「研究者行動規範特論」教育効果の充実のため開講期を変更「1後期」から「1前期」
- ・「サイエンティフィック・ライティング」分担の見直しにより担当教員を変更「教授1」「兼2」から「教授1」「兼1」
- ・「最先端医学研究科目」教員退職のため担当教員を変更「教授39」から「教授38」
- ・「医学共通基礎科目」分担の見直しにより「教授16」「准教授1」「講師1」「助教1」「兼2」から「教授14」「講師2」「兼1」
- ・「トランスレーショナルリサーチ特論」教員退職のため担当教員を変更「教授39」「兼2」から「教授38」「兼2」
- ・「トランスレーショナルリサーチ演習」教員退職のため担当教員を変更「教授39」「兼2」から「教授38」「兼2」
- ・「学外特別研修」教員退職のため担当教員を変更「教授39」から「教授38」
- ・「器官解剖学特論Ⅰ」教員退職・採用のため担当教員を変更「教授1」「准教授1」「助教1」から「教授1」「助教3」
- ・「器官解剖学特論Ⅱ」教員退職・採用のため担当教員を変更「教授1」「准教授1」「助教1」から「教授1」「助教3」
- ・「機能神経解剖学特論Ⅰ」教員配置換のため担当教員を変更「教授1」「講師2」「助教1」から「教授1」「講師1」「助教1」
- ・「機能神経解剖学特論Ⅱ」教員配置換のため担当教員を変更「教授1」「講師2」「助教1」から「教授1」「講師1」「助教1」
- ・「システム神経科学特論Ⅰ」教員退職・採用のため担当教員を変更「教授1」「助教3」から「教授1」「講師1」「助教2」
- ・「システム神経科学特論Ⅱ」教員退職・採用のため担当教員を変更「教授1」「助教3」から「教授1」「講師1」「助教2」
- ・「プロテオーム・蛋白機能制御学特論Ⅰ」教員採用のため担当教員を変更「教授1」「講師1」「助教1」から「教授1」「准教授1」「講師2」「助教1」
- ・「プロテオーム・蛋白機能制御学特論Ⅱ」教員採用のため担当教員を変更「教授1」「講師1」「助教1」から「教授1」「准教授1」「講師2」「助教1」
- ・「病理形態学特論Ⅰ」教員退職・採用のため担当教員を変更「教授1」「講師2」から「教授1」「講師1」「助教2」
- ・「病理形態学特論Ⅱ」教員退職・採用のため担当教員を変更「教授1」「講師2」から「教授1」「講師1」「助教2」
- ・「免疫学特論Ⅰ」教員退職・採用のため担当教員を変更「教授1」「講師1」「助教1」から「教授1」「准教授1」「講師1」「助教1」
- ・「免疫学特論Ⅱ」教員退職・採用のため担当教員を変更「教授1」「講師1」「助教1」から「教授1」「准教授1」「講師1」「助教1」
- ・「医学教育学特論Ⅰ」教員退職・採用のため担当教員を変更「教授1」「准教授1」「助教2」から「教授1」「准教授1」「講師1」「助教1」
- ・「医学教育学特論Ⅱ」教員退職・採用のため担当教員を変更「教授1」「准教授1」「助教2」から「教授1」「准教授1」「講師1」「助教1」
- ・「システムバイオインフォマティクス特論Ⅰ」教育効果の充実のため授業科目を新設「教授1」「講師1」
- ・「システムバイオインフォマティクス特論Ⅱ」教育効果の充実のため授業科目を新設「教授1」「講師1」
- ・「消化器病態内科学特論Ⅰ」教員採用のため担当教員を変更「教授1」「准教授2」「講師2」「助教1」から「教授1」「准教授2」「講師2」「助教2」
- ・「消化器病態内科学特論Ⅱ」教員採用のため担当教員を変更「教授1」「准教授2」「講師2」「助教1」から「教授1」「准教授2」「講師2」「助教2」
- ・「神経内科学特論Ⅰ」教員採用のため担当教員を変更「教授1」「准教授1」「助教1」から「教授1」「准教授1」「助教2」
- ・「神経内科学特論Ⅱ」教員採用のため担当教員を変更「教授1」「准教授1」「助教1」から「教授1」「准教授1」「助教2」
- ・「小児科学特論Ⅰ」教員採用のため担当教員を変更「教授1」「助教2」から「教授1」「講師1」「助教2」
- ・「小児科学特論Ⅱ」教員採用のため担当教員を変更「教授1」「助教2」から「教授1」「講師1」「助教2」
- ・「器官病態外科学特論Ⅰ」教員採用のため担当教員を変更「教授1」「准教授1」「助教1」から「教授1」「准教授1」「助教2」
- ・「器官病態外科学特論Ⅱ」教員採用のため担当教員を変更「教授1」「准教授1」「助教1」から「教授1」「准教授1」「助教2」
- ・「消化器・腫瘍外科学特論Ⅰ」教員退職・採用のため担当教員を変更「教授1」「講師2」「助教2」から「教授1」「准教授1」「講師1」「助教2」
- ・「消化器・腫瘍外科学特論Ⅱ」教員退職・採用のため担当教員を変更「教授1」「講師2」「助教2」から「教授1」「准教授1」「講師1」「助教2」
- ・「整形外科学特論Ⅰ」教員退職・採用のため担当教員を変更「教授1」「准教授1」「助教2」から「教授1」「講師1」「助教2」
- ・「整形外科学特論Ⅱ」教員退職・採用のため担当教員を変更「教授1」「准教授1」「助教2」から「教授1」「講師1」「助教2」
- ・「皮膚科学特論Ⅰ」教員退職・採用のため担当教員を変更「教授1」から「教授1」「助教1」
- ・「皮膚科学特論Ⅱ」教員退職・採用のため担当教員を変更「教授1」から「教授1」「助教1」
- ・「放射線医学特論Ⅰ」教員退職・採用のため担当教員を変更「教授1」「講師1」「助教2」から「教授1」「准教授1」「助教2」
- ・「放射線医学特論Ⅱ」教員退職・採用のため担当教員を変更「教授1」「講師1」「助教2」から「教授1」「准教授1」「助教2」
- ・「放射線治療学特論Ⅰ」教員退職のため担当教員を変更「教授1」から「教授0」（平成30年度中に後任補充予定）
- ・「放射線治療学特論Ⅱ」教員退職のため担当教員を変更「教授1」から「教授0」（平成30年度中に後任補充予定）
- ・「産科婦人科学特論Ⅰ」教員退職・採用のため担当教員を変更「教授1」「准教授1」「助教2」から「教授1」「准教授1」「助教1」
- ・「産科婦人科学特論Ⅱ」教員退職・採用のため担当教員を変更「教授1」「准教授1」「助教2」から「教授1」「准教授1」「助教1」
- ・「脳神経外科学特論Ⅰ」教員採用のため担当教員を変更「教授1」「准教授1」「助教2」から「教授1」「准教授1」「助教1」
- ・「脳神経外科学特論Ⅱ」教員採用のため担当教員を変更「教授1」「准教授1」「助教2」から「教授1」「准教授1」「助教1」
- ・「歯科口腔外科学特論Ⅰ」教員退職・採用のため担当教員を変更「教授1」「助教1」から「教授1」「講師1」「助教1」
- ・「歯科口腔外科学特論Ⅱ」教員退職・採用のため担当教員を変更「教授1」「助教1」から「教授1」「講師1」「助教1」
- ・「特別研究」教員退職・採用のため担当教員を変更「教授39」「准教授24」から「教授38」「准教授24」

【令和元年度】

- ・「知的財産特論」分担の見直しにより担当教員を変更「教授1」「兼1」から「教授1」「兼2」
- ・「最先端医学研究科目」分担の見直しにより担当教員を変更「教授38」から「教授37」「准教授1」
- ・「医学共通基礎科目」分担の見直しにより「教授14」「講師2」「兼1」から「教授13」「准教授1」「講師2」「助教1」「兼1」
- ・「トランスレーショナルリサーチ特論」分担の見直しにより担当教員を変更「教授38」「兼2」から「教授37」「准教授1」「兼2」
- ・「トランスレーショナルリサーチ演習」分担の見直しにより担当教員を変更「教授38」「兼2」から「教授37」「准教授1」「兼2」
- ・「学外特別研修」分担の見直しにより担当教員を変更「教授38」から「教授37」「准教授1」
- ・「機能神経解剖学特論Ⅰ」教員配置換・採用のため担当教員を変更「教授1」「講師1」「助教1」から「教授1」「講師1」「助教2」
- ・「機能神経解剖学特論Ⅱ」教員配置換・採用のため担当教員を変更「教授1」「講師1」「助教1」から「教授1」「講師1」「助教2」
- ・「生体機能分子制御学特論Ⅰ」教員昇任のため担当教員を変更「教授1」「准教授1」「助教2」から「教授1」「准教授1」「講師1」「助教1」
- ・「生体機能分子制御学特論Ⅱ」教員昇任のため担当教員を変更「教授1」「准教授1」「助教2」から「教授1」「准教授1」「講師1」「助教1」
- ・「分子薬理学特論Ⅰ」教員退職のため担当教員を変更「教授1」「准教授1」「講師1」「助教1」から「准教授1」「講師1」「助教1」
- ・「分子薬理学特論Ⅱ」教員退職のため担当教員を変更「教授1」「准教授1」「講師1」「助教1」から「准教授1」「講師1」「助教1」
- ・「環境統御健康医学特論Ⅰ」教員退職のため担当教員を変更「教授1」「講師1」「助教1」から「教授1」「助教1」
- ・「環境統御健康医学特論Ⅱ」教員退職のため担当教員を変更「教授1」「講師1」「助教1」から「教授1」「助教1」
- ・「消化器病態内科学特論Ⅰ」教員配置換のため担当教員を変更「教授1」「准教授2」「講師2」「助教2」から「教授1」「准教授2」「講師1」「助教2」
- ・「消化器病態内科学特論Ⅱ」教員配置換のため担当教員を変更「教授1」「准教授2」「講師2」「助教2」から「教授1」「准教授2」「講師1」「助教2」
- ・「消化器・腫瘍外科学特論Ⅰ」教員退職・採用のため担当教員を変更「教授1」「准教授1」「講師1」「助教2」から「教授1」「講師2」「助教2」
- ・「消化器・腫瘍外科学特論Ⅱ」教員退職・採用のため担当教員を変更「教授1」「准教授1」「講師1」「助教2」から「教授1」「講師2」「助教2」
- ・「産科婦人科学特論Ⅰ」教員採用のため担当教員を変更「教授1」「准教授1」「助教1」から「教授1」「准教授1」「助教2」
- ・「産科婦人科学特論Ⅱ」教員採用のため担当教員を変更「教授1」「准教授1」「助教1」から「教授1」「准教授1」「助教2」
- ・「脳神経外科学特論Ⅰ」教員採用のため担当教員を変更「教授1」「准教授1」「助教1」から「教授1」「准教授1」「助教2」
- ・「脳神経外科学特論Ⅱ」教員採用のため担当教員を変更「教授1」「准教授1」「助教1」から「教授1」「准教授1」「助教2」
- ・「特別研究」教員退職・採用のため担当教員を変更「教授38」「准教授24」から「教授37」「准教授24」

(注) ・ 2(1)一① 授業科目表に記入された各年度における変更内容（配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など）を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
 ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
 ・ 不要な年度（平成29年度開設であれば平成28年度）の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
6 科目	83 科目	0 科目	89 科目	8 科目	85 科目	0 科目	93 科目	
				[2]	[2]	[0]	[4]	

(注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。（記入例：1科目減の場合：△1）

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1						該当なし
2						
3						

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
 - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1						該当なし
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能なかぎり具体的に記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{0}{89} = \boxed{}\%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
- ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備考			
(1) 校 地 等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計				
	校舎敷地	413,643 360,369 389,604 m ²	0 m ²	0 m ²	413,643 360,369 389,604 m ²	区分の見直し及び未算入分を計上したことによる変更(元)			
	運動場用地	127,053 m ²	0 m ²	0 m ²	127,053 m ²				
	小 計	540,696 487,422 516,657 m ²	0 m ²	0 m ²	540,696 487,422 516,657 m ²				
	そ の 他	64,370 117,644 456,076 m ²	0 m ²	0 m ²	64,370 117,644 456,076 m ²				
	合 計	605,066 972,733 m ²	0 m ²	0 m ²	605,066 972,733 m ²				
(2) 校 舎	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計					
	391,082 212,213 m ² (391,082 212,213 m ²)	0 m ² (0 m ²)	0 m ² (0 m ²)	391,082 212,213 m ² (391,082 212,213 m ²)	区分の見直しによる変更(元)				
(3) 教 室 等	講 義 室	演 習 室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設	大学全体 建物新営及び区分の見直しによる変更(元)			
	403 111 室	702 692 室	787 843 室	5 室 (補助職員 0人)	1 室 (補助職員 0人)				
(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称			室 数					
	医学系研究科医学専攻			102 室					
(5) 図 書 ・ 設 備	新設学部等の名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標 本 点	大学全体での共用分を含む 教育研究の充実及び購入計画の見直し等による変更(元)	
	医学系研究科 医学専攻	1,614,196 (468,286) 1,623,875 (470,701) 1,628,389 (470,925) (-1,614,196 (468,286)) (-1,623,875 (470,701)) (1,628,389 (470,925))	41,438 (16,310) 30,991 (9,885) 31,380 (9,924) (41,438 (16,310)) (-30,991 (9,885)) (31,380 (9,924))	10,217 (6,056) 7,415 (6,152) 7,346 (6,006) (-10,217 (6,056)) (-7,415 (6,152)) (7,346 (6,006))	3,773 3,336 3,257 (- 3,773) (- 3,336) (3,257)	16 153 153 (- 16) (153)	0 0 0 (0)		
	計	1,614,196 (468,286) 1,623,875 (470,701) 1,628,389 (470,925) (-1,614,196 (468,286)) (-1,623,875 (470,701)) (1,628,389 (470,925))	41,438 (16,310) 30,991 (9,885) 31,380 (9,924) (41,438 (16,310)) (-30,991 (9,885)) (31,380 (9,924))	10,217 (6,056) 7,415 (6,152) 7,346 (6,006) (-10,217 (6,056)) (-7,415 (6,152)) (7,346 (6,006))	3,773 3,336 3,257 (- 3,773) (- 3,336) (3,257)	16 153 153 (- 16) (153)	0 0 0 (0)		
(6) 図 書 館	面 積	積 累	開 覧 座 席 数	収 納 可 能 冊 数				大学全体	
		13,063m ²	1,590 席	1,501,056 冊					
(7) 体 育 館	面 積	体育館以外のスポーツ施設の概要						大学全体	
	6,956 m ²	陸上競技場, 野球場, サッカー場 他							
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度	
		教員1人当り研究費等	千円	千円	図書購入費	千円	千円	千円	
	共同研究費等	千円	千円	設備購入費	千円	千円	千円		
	学生1人当り納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次		
	千円	千円	千円	千円	千円	千円			
学生納付金以外の維持方法の概要									

- (注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
 - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には令和元年5月1日現在の数値を記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(元)」を「備考」に赤字で記入してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、黒字で記入してください。
 - ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4. 既設大学等の状況

大学の名称	山 口 大 学									備 考
	既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学員定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	定員変更年度(AC期間の学科のみ)	開設年度	
【学部】	年	人	年次人	人		倍	年度	年度		
人文学部	4	185	-	740	-	1.06	-	-	-	
人文学科	4	185	-	740	学士(文学)	1.06	-	平成28	山口県山口市吉田1677番地1	平成28年度学生募集停止 平成28年度学生募集停止
人文社会学科	4	-	-	-	学士(文学)	-	-	平成5	同上	
言語文化学科	4	-	-	-	学士(文学)	-	-	平成5	同上	
教育学部	4	180	-	720	-	1.05	-	-	-	
学校教育教員養成課程	4	180	-	720	学士(教育学)	1.05	-	平成10	山口県山口市吉田1677番地1	平成27年度学生募集停止 平成27年度学生募集停止
実践臨床教育課程	4	-	-	-	学士(教育学)	-	-	平成10	同上	
情報科学教育課程	4	-	-	-	学士(教育学)	-	-	平成10	同上	
経済学部	4	345	-	1380	-	1.03	-	-	-	
経済学科	4	130	-	520	学士(経済学)	-	-	昭和24	山口県山口市吉田1677番地1	平成27年度学生募集停止 平成27年度学生募集停止
経営学科	4	165	-	660	学士(経済学)	-	-	昭和24	同上	
国際経済学科	4	-	-	-	学士(経済学)	-	-	昭和52	同上	
経済法学科	4	-	-	-	学士(法学)	-	-	昭和55	同上	平成27年度学生募集停止
観光政策学科	4	50	-	200	学士(経済学)	-	-	平成17	同上	
商業教員養成課程	4	-	-	-	学士(経済学)	-	-	昭和29	同上	平成27年度学生募集停止
理学部	4	220	-	880	-	1.03	-	-	-	
数理科学科	4	50	-	200	学士(理学)	1.05	-	平成7	山口県山口市吉田1677番地1	定員変更(5)
物理・情報科学科	4	60	-	240	学士(理学)	1.05	-	平成18	同上	
生物・化学科	4	80	-	320	学士(理学)	1.00	-	平成18	同上	
地球圏システム科学科	4	30	-	120	学士(理学)	1.05	-	平成18	同上	
医学部	-	227	2年次10 2年次	1172	-	1.00	-	-	-	
医学科	6	107	10	692	学士(医学)	1.00	平成30	昭和39	山口県宇部市南小串1丁目1番1号	定員変更(5)
保健学科	4	120	-	480	学士(看護学、保健学)	1.01	-	平成12	同上	
工学部	4	530	3年次20 3年次	2160	-	1.04	-	-	-	
機械工学科	4	90	5	370	学士(工学)	1.06	-	平成2	山口県宇部市常盤台2丁目16番1号	定員変更(5)
社会建設工学科	4	80	-	320	学士(工学)	1.05	-	平成2	同上	
応用化学科	4	90	-	360	学士(工学)	1.01	-	平成19	同上	
電気電子工学科	4	80	3年次5 3年次	330	学士(工学)	1.04	-	平成2	同上	
知能情報工学科	4	80	10	340	学士(工学)	1.03	-	平成19	同上	
感性デザイン工学科	4	55	-	220	学士(工学)	1.02	-	平成8	同上	
循環環境工学科	4	55	-	220	学士(工学)	1.05	-	平成19	同上	

農学部	4	100	-	400	-	1.04	-	-	-	
生物資源環境科学科	4	50	-	200	学士 (農学)	1.05	-	平成13	山口県山口市 吉田1677番地1	
生物機能科学科	4	50	-	200	学士 (農学)	1.04	-	平成13	同上	
共同獣医学部	6	30	-	180	-	1.05	-	-	-	
獣医学科	6	30	-	180	学士 (獣医学)	1.05	-	平成24	山口県山口市 吉田1677番地1	
国際総合科学部	4	100	-	400	-	1.04	-	-	-	
国際総合科学科	4	100	-	400	学士 (学術)	1.04	-	平成27	山口県山口市 吉田1677番地1	
〔大学全体〕	-	1917	2年次 10 3年次 20	8032	-	1.03	-	-	-	
【大学院】										
人文科学研究科 (修士課程)	2	8	-	16	-	0.49	-	-	-	
人文科学専攻	2	8	-	16	修士 (文学)	0.49	-	平成28	山口県山口市 吉田1677番地1	
教育学研究科 (修士課程)	2	7	-	34	-	0.57	-	-	-	
学校教育専攻	2	-	-	10	修士 (教育学)	-	-	-	山口県山口市 吉田1677番地1	平成31年度 学生募集停止
教科教育専攻	2	-	-	17	修士 (教育学)	-	-	平成3	同上	平成31年度 学生募集停止
学校臨床心理学専攻	2	7	-	7	修士 (教育学)	0.57	-	平成31	同上	
(専門職学位課程)	2	28	-	42	-	0.64	-	-	-	
教職実践高度化専攻	2	28	-	42	教職修士 (専門職)	0.64	-	平成31	同上	
経済学研究科 (修士課程)	2	26	-	52	-	0.26	-	-	-	
経済学専攻	2	16	-	32	修士 (経済学)	0.27	-	昭和50	山口県山口市 吉田1677番地1	
企業経営専攻	2	10	-	20	修士 (経済学)	0.25	-	平成7	同上	
医学系研究科 (一貫制博士課程)	4	33	-	132	-	0.91	-	-	-	
医学専攻	4	33	-	132	博士 (医学)	0.91	-	平成28	山口県宇部市 南小串1丁目1番1号	平成28年度 学生募集停止
システム統御医学系専攻	4	-	-	-	博士 (医学)	-	-	平成18	同上	
情報解析医学系専攻	4	-	-	-	博士 (医学)	-	-	平成18	同上	
(博士前期課程)	2	12	-	24	-	1.12	-	-	-	
保健学専攻	2	12	-	24	修士 (保健学)	1.12	-	平成17	同上	
(博士後期課程)	3	5	-	15	-	0.80	-	-	-	
応用工医学系専攻	3	-	-	-	博士 (医工学)	-	-	平成13	同上	平成28年度 学生募集停止
応用分子生命科学系専攻	3	-	-	-	博士 (生命科学 学術)	-	-	平成18	同上	平成28年度 学生募集停止
保健学専攻	3	5	-	15	博士 (保健学)	0.80	-	平成19	同上	
創成科学研究科 (博士前期課程)	2	446	-	892	-	0.88	-	-	-	
基盤科学系専攻	2	38	-	76	修士 (理学)	1.01	-	平成28	山口県山口市 吉田1677番地1	
地球圏生命物質科学系専攻	2	42	-	84	修士 (理学)	0.92	-	平成28	同上	
機械工学系専攻	2	60	-	120	修士 (工学)	0.99	-	平成28	山口県宇部市常盤 台2丁目16番1号	
建設環境系専攻	2	74	-	148	修士 (工学)	0.74	-	平成28	同上	

化学系専攻	2	83	-	166	修士 (工学、学術)	0.90	-	平成28	同上	
電気電子情報系専攻	2	107	-	214	修士 (工学)	0.89	-	平成28	同上	
農学系専攻	2	42	-	84	修士 (農学、生命科学)	0.75	-	平成28	山口県山口市 吉田1677番地1	
(博士後期課程)	3	44	-	132	-	0.74	-	-	-	
自然科学系専攻	3	7	-	21	博士 (理学、学術)	0.80	-	平成28	山口県山口市 吉田1677番地1	
システム・デザイン工学系専攻	3	10	-	30	博士 (工学、学術)	0.56	-	平成28	山口県宇部市常盤 台2丁目16番1号	
環境共生系専攻	3	12	-	36	博士 (工学、学術)	0.97	-	平成28	同上	
物質工学系専攻	3	8	-	24	博士 (工学、学術)	0.45	-	平成28	同上	
ライフサイエンス系専攻	3	7	-	21	博士 (農工学、生命科学、 学術)	0.90	-	平成28	同上	
理工学研究科										
(博士後期課程)	3	-	-	-	-	-	-	-	-	
自然科学基盤系専攻	3	-	-	-	博士 (理学、工学、学術)	-	-	平成18	山口県山口市 吉田1677番地1	平成28年度 学生募集停止
物質工学系専攻	3	-	-	-	博士 (工学、学術)	-	-	平成18	山口県宇部市常盤 台2丁目16番1号	平成28年度 学生募集停止
システム設計工学系専攻	3	-	-	-	博士 (工学、学術)	-	-	平成18	同上	平成28年度 学生募集停止
環境共生系専攻	3	-	-	-	博士 (理学、工学、学術)	-	-	平成18	同上	平成28年度 学生募集停止
東アジア研究科	3	10	-	30	-	0.93	-	-	-	
(博士後期課程)										
東アジア専攻	3	10	-	30	博士 (学術)	0.93	-	平成13	山口県山口市 吉田1677番地1	
技術経営研究科	2	15	-	30	-	1.36	-	-	-	
(専門職学位課程)										
技術経営専攻	2	15	-	30	技術経営 修士 (専門職)	1.36	-	平成17	山口県宇部市常盤 台2丁目16番1号	
連合獣医学研究科	4	-	-	-	-	-	-	-	-	
(一貫制博士課程)										
獣医学専攻	4	-	-	-	博士 (獣医学)	-	-	平成2	山口大学 山口県山口市吉田 1677番地1 鳥取大学 鳥取県鳥取市湖山町南 4丁目101 鹿児島大学 鹿児島県鹿児島市郡元 1丁目21番24号	平成31年度 学生募集停止
共同獣医学研究科	4	6	-	12	-	1.08	-	-	-	
(一貫制博士課程)										
獣医学専攻	4	6	-	12	博士 (獣医学)	1.08	-	平成30	山口大学 山口県山口市吉田 1677番地1 鹿児島大学 鹿児島県鹿児島市郡元 1丁目21番24号	
[大学院全体]	-	640	-	1439	-	0.95	-	-	-	

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者が既に設置している全ての大学(大学院含む)、短期大学及び高等専門学校についてそれぞれの学校種ごとに、報告年度の5月1日現在の状況を記入してください。(専攻科及び別科を除く)。
- ・学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。
※「入学定員を定めている組織」ごとには、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
 - ・本年度AC対象となる学部等については、必ず下線を引いてください。
 - ・「平均入学定員超過率」の考え方は「大学設置等に係る提出書類の作成の手引き(平成31年度改訂版)」と同じです。
 - ・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を記入してください。

【認可時又は届出時】

【平成28年度】

【平成29年度】

【平成30年度】

【令和元年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
専	助教	帖地 康世 <平成28年4月> 博士(医学)	分子病理学特論Ⅰ 分子病理学特論Ⅱ	専	助教	帖地 康世 <平成28年4月> 博士(医学)		専	助教	木村 相泰 <平成29年4月> 博士(医学)	分子病理学特論Ⅰ 分子病理学特論Ⅱ	専	助教	木村 相泰 <平成29年4月> 博士(医学)	分子病理学特論Ⅰ 分子病理学特論Ⅱ
専	教授	白井 睦訓 <平成28年4月> 医学博士	最先端医学研究科 医学共通基礎科目 学外特別研修 トランスレーショナルリサーチ 特別研究 ゲノム・機能分子解析学特論Ⅰ ゲノム・機能分子解析学特論Ⅱ	専	教授	白井 睦訓 <平成28年4月> 医学博士		専	教授	白井 睦訓 <平成28年4月> 医学博士	最先端医学研究科 医学共通基礎科目 学外特別研修 トランスレーショナルリサーチ 特別研究 ゲノム・機能分子解析学特論Ⅰ ゲノム・機能分子解析学特論Ⅱ	専	教授	白井 睦訓 <平成28年4月> 医学博士	最先端医学研究科 医学共通基礎科目 学外特別研修 トランスレーショナルリサーチ 特別研究 ゲノム・機能分子解析学特論Ⅰ ゲノム・機能分子解析学特論Ⅱ
専	准教授	長谷川 明洋 <平成28年4月> 博士(薬学)	特別研究 ゲノム・機能分子解析学特論Ⅰ ゲノム・機能分子解析学特論Ⅱ	専	准教授	長谷川 明洋 <平成28年4月> 博士(薬学)		専	准教授	長谷川 明洋 <平成28年4月> 博士(薬学)	特別研究 ゲノム・機能分子解析学特論Ⅰ ゲノム・機能分子解析学特論Ⅱ	専	准教授	長谷川 明洋 <平成28年4月> 博士(薬学)	特別研究 ゲノム・機能分子解析学特論Ⅰ ゲノム・機能分子解析学特論Ⅱ
専	助教	大津山 賢一郎 <平成28年4月> 博士(工医学)	ゲノム・機能分子解析学特論Ⅰ ゲノム・機能分子解析学特論Ⅱ	専	助教	大津山 賢一郎 <平成28年4月> 博士(工医学)		専	助教	大津山 賢一郎 <平成28年4月> 博士(工医学)	ゲノム・機能分子解析学特論Ⅰ ゲノム・機能分子解析学特論Ⅱ	専	助教	大津山 賢一郎 <平成28年4月> 博士(工医学)	ゲノム・機能分子解析学特論Ⅰ ゲノム・機能分子解析学特論Ⅱ
				専	講師	清岡 洋一 <平成28年4月> 博士(理学)	ゲノム・機能分子解析学特論Ⅰ ゲノム・機能分子解析学特論Ⅱ 医学共通基礎科目	専	講師	清岡 洋一 <平成28年4月> 博士(理学)	ゲノム・機能分子解析学特論Ⅰ ゲノム・機能分子解析学特論Ⅱ 医学共通基礎科目				
								専	講師	柴田 健輔 <平成30年9月> 博士(医学)	ゲノム・機能分子解析学特論Ⅰ ゲノム・機能分子解析学特論Ⅱ 医学共通基礎科目	専	講師	柴田 健輔 <平成30年9月> 博士(医学)	ゲノム・機能分子解析学特論Ⅰ ゲノム・機能分子解析学特論Ⅱ 医学共通基礎科目
専	助教	荻野 英賢 <平成28年4月> 博士(工学)	ゲノム・機能分子解析学特論Ⅰ ゲノム・機能分子解析学特論Ⅱ	専	助教	荻野 英賢 <平成28年4月> 博士(工学)		専	助教	荻野 英賢 <平成28年4月> 博士(工学)	ゲノム・機能分子解析学特論Ⅰ ゲノム・機能分子解析学特論Ⅱ	専	助教	荻野 英賢 <平成28年4月> 博士(工学)	ゲノム・機能分子解析学特論Ⅰ ゲノム・機能分子解析学特論Ⅱ
専	教授	玉田 耕治 <平成28年4月> 博士(医学)	最先端医学研究科 医学共通基礎科目 学外特別研修 トランスレーショナルリサーチ 特別研究 免疫学特論Ⅰ 免疫学特論Ⅱ	専	教授	玉田 耕治 <平成28年4月> 博士(医学)		専	教授	玉田 耕治 <平成28年4月> 博士(医学)	最先端医学研究科 医学共通基礎科目 学外特別研修 トランスレーショナルリサーチ 特別研究 免疫学特論Ⅰ 免疫学特論Ⅱ	専	教授	玉田 耕治 <平成28年4月> 博士(医学)	最先端医学研究科 医学共通基礎科目 学外特別研修 トランスレーショナルリサーチ 特別研究 免疫学特論Ⅰ 免疫学特論Ⅱ
専	助教	佐古田 幸美 <平成28年4月> 博士(医学)	免疫学特論Ⅰ 免疫学特論Ⅱ	専	助教	佐古田 幸美 <平成28年4月> 博士(医学)		専	准教授	佐古田 幸美 <平成28年4月> 博士(医学)	特別研究 免疫学特論Ⅰ 免疫学特論Ⅱ	専	准教授	佐古田 幸美 <平成28年4月> 博士(医学)	特別研究 免疫学特論Ⅰ 免疫学特論Ⅱ
専	助教	安達 圭志 <平成28年4月> 博士(医学)	免疫学特論Ⅰ 免疫学特論Ⅱ	専	助教	安達 圭志 <平成28年4月> 博士(医学)		専	講師	安達 圭志 <平成28年4月> 博士(医学)	免疫学特論Ⅰ 免疫学特論Ⅱ	専	講師	安達 圭志 <平成28年4月> 博士(医学)	免疫学特論Ⅰ 免疫学特論Ⅱ
専	助教	奥山 奈美子 <平成28年4月> 学士(医学)	免疫学特論Ⅰ 免疫学特論Ⅱ	専	助教	奥山 奈美子 <平成28年4月> 学士(医学)									

【認可時又は届出時】

【平成28年度】

【平成29年度】

【平成30年度】

【令和元年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	氏名 (年齢)	氏名 (年齢)	氏名 (年齢)	氏名 (年齢)	氏名 (年齢)
		<就任(予定)年月> 保有学位等					
		担当授業科目名			担当授業科目名		
					城崎 幸介 <平成30年4月> 博士(農学)	専 助教	城崎 幸介 <平成30年4月> 博士(農学)
					水上 洋一 <平成28年4月> 博士(医学)	専 教授	水上 洋一 <平成28年4月> 博士(医学)
					浅井 義之 <平成28年10月> 博士(工学)	専 教授	浅井 義之 <平成28年10月> 博士(工学)
					早野 崇英 <平成29年6月> 博士(理学)	専 講師	早野 崇英 <平成29年6月> 博士(理学)
		田邊 剛 <平成28年4月> 博士(医学)	田邊 剛 <平成28年4月> 博士(医学)	田邊 剛 <平成28年4月> 博士(医学)	田邊 剛 <平成28年4月> 博士(医学)	専 教授	田邊 剛 <平成28年4月> 博士(医学)
		高橋 秀和 <平成28年4月> 博士(医学)	高橋 秀和 <平成28年4月> 博士(医学)	高橋 秀和 <平成28年4月> 博士(医学)	高橋 秀和 <平成28年4月> 博士(医学)	専 講師	高橋 秀和 <平成28年4月> 博士(医学)
		山口 奈津 <平成28年4月> 博士(農学)	山口 奈津 <平成28年4月> 博士(農学)	山口 奈津 <平成28年4月> 博士(農学)	山口 奈津 <平成28年4月> 博士(農学)	専 助教	山口 奈津 <平成28年4月> 博士(農学)
		HOSSAIN MD. MAHBUB <平成28年4月> 博士(医学)	HOSSAIN MD. MAHBUB <平成28年4月> 博士(医学)	HOSSAIN MD. MAHBUB <平成28年4月> 博士(医学)	HOSSAIN MD. MAHBUB <平成28年4月> 博士(医学)	専 講師	HOSSAIN MD. MAHBUB <平成28年4月> 博士(医学)
		長谷 亮佑 <平成28年4月> 博士(医学)	長谷 亮佑 <平成28年4月> 博士(医学)	長谷 亮佑 <平成28年4月> 博士(医学)	長谷 亮佑 <平成28年4月> 博士(医学)	専 助教	長谷 亮佑 <平成28年4月> 博士(医学)
		藤宮 龍也 <平成28年4月> 医学博士	藤宮 龍也 <平成28年4月> 医学博士	藤宮 龍也 <平成28年4月> 医学博士	藤宮 龍也 <平成28年4月> 医学博士	専 教授	藤宮 龍也 <平成28年4月> 医学博士
		高瀬 泉 <平成28年4月> 博士(医学)	高瀬 泉 <平成28年4月> 博士(医学)	高瀬 泉 <平成28年4月> 博士(医学)	高瀬 泉 <平成28年4月> 博士(医学)	専 准教授	高瀬 泉 <平成28年4月> 博士(医学)

【認可時又は届出時】

【平成28年度】

【平成29年度】

【平成30年度】

【令和元年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	氏名 (年齢)	氏名 (年齢)	氏名 (年齢)	氏名 (年齢)	氏名 (年齢)	
		<就任(予定)年月> 保有学位等						<就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名						
専	講師	劉 金耀 <平成28年4月> 博士(医学)	劉 金耀 <平成28年4月> 博士(医学)	劉 金耀 <平成29年4月> 博士(医学)	劉 金耀 <平成29年4月> 博士(医学)	劉 金耀 <平成30年4月> 博士(医学)	劉 金耀 <平成28年4月> 博士(医学)	
		法医学・生体侵襲解析医学特論Ⅰ 法医学・生体侵襲解析医学特論Ⅱ						
専	助教	白鳥 彩子 <平成28年4月> 博士(医学)	姫宮 彩子 <平成28年4月> 博士(医学)	姫宮 彩子 <平成29年4月> 博士(医学)	姫宮 彩子 <平成29年4月> 博士(医学)	姫宮 彩子 <平成28年4月> 博士(医学)	姫宮 彩子 <平成28年4月> 博士(医学)	
		法医学・生体侵襲解析医学特論Ⅰ 法医学・生体侵襲解析医学特論Ⅱ						
専	教授	(新規採用予定) <平成28年4月> 最先端医学研究科目 医学共通基礎科目 学外特別研修 特別研究 医学教育学特論Ⅰ 医学教育学特論Ⅱ						
専	准教授	白澤 文吾 <平成28年4月> 博士(医学)	白澤 文吾 <平成28年4月> 博士(医学)	白澤 文吾 <平成28年4月> 博士(医学)	白澤 文吾 <平成28年4月> 博士(医学)	白澤 文吾 <平成28年4月> 博士(医学)	白澤 文吾 <平成28年4月> 博士(医学)	
		特別研究 医学教育学特論Ⅰ 医学教育学特論Ⅱ	最先端医学研究科目 医学共通基礎科目 医学倫理学特論 学外特別研修 トランスレーショナルリサーチ演習 特別研究 医学教育学特論Ⅰ 医学教育学特論Ⅱ	最先端医学研究科目 医学共通基礎科目 医学倫理学特論 学外特別研修 トランスレーショナルリサーチ演習 特別研究 医学教育学特論Ⅰ 医学教育学特論Ⅱ	最先端医学研究科目 医学共通基礎科目 医学倫理学特論 学外特別研修 トランスレーショナルリサーチ演習 特別研究 医学教育学特論Ⅰ 医学教育学特論Ⅱ	最先端医学研究科目 医学共通基礎科目 医学倫理学特論 学外特別研修 トランスレーショナルリサーチ演習 特別研究 医学教育学特論Ⅰ 医学教育学特論Ⅱ	最先端医学研究科目 医学共通基礎科目 医学倫理学特論 学外特別研修 トランスレーショナルリサーチ演習 特別研究 医学教育学特論Ⅰ 医学教育学特論Ⅱ	
			桂 春作 <平成28年4月> 博士(医学)	桂 春作 <平成28年4月> 博士(医学)	桂 春作 <平成28年4月> 博士(医学)	桂 春作 <平成28年4月> 博士(医学)	桂 春作 <平成28年4月> 博士(医学)	
			特別研究 医学教育学特論Ⅰ 医学教育学特論Ⅱ	特別研究 医学教育学特論Ⅰ 医学教育学特論Ⅱ	特別研究 医学教育学特論Ⅰ 医学教育学特論Ⅱ	特別研究 医学教育学特論Ⅰ 医学教育学特論Ⅱ	特別研究 医学教育学特論Ⅰ 医学教育学特論Ⅱ	
			西本 新 <平成28年4月> 博士(生命科学)	西本 新 <平成28年4月> 博士(生命科学)	西本 新 <平成28年4月> 博士(生命科学)	西本 新 <平成28年4月> 博士(生命科学)	西本 新 <平成28年4月> 博士(生命科学)	
			医学教育学特論Ⅰ 医学教育学特論Ⅱ	医学教育学特論Ⅰ 医学教育学特論Ⅱ	医学教育学特論Ⅰ 医学教育学特論Ⅱ	医学教育学特論Ⅰ 医学教育学特論Ⅱ	医学教育学特論Ⅰ 医学教育学特論Ⅱ	
			久永 拓郎 <平成28年6月> 博士(生命科学)	久永 拓郎 <平成28年6月> 博士(生命科学)	久永 拓郎 <平成28年6月> 博士(生命科学)	久永 拓郎 <平成28年6月> 博士(生命科学)	久永 拓郎 <平成28年6月> 博士(生命科学)	
			医学教育学特論Ⅰ 医学教育学特論Ⅱ	医学教育学特論Ⅰ 医学教育学特論Ⅱ	医学教育学特論Ⅰ 医学教育学特論Ⅱ	医学教育学特論Ⅰ 医学教育学特論Ⅱ	医学教育学特論Ⅰ 医学教育学特論Ⅱ	
専	教授	坂井田 功 <平成28年4月> 医学博士	坂井田 功 <平成28年4月> 医学博士	坂井田 功 <平成28年4月> 医学博士	坂井田 功 <平成28年4月> 医学博士	坂井田 功 <平成28年4月> 医学博士	坂井田 功 <平成28年4月> 医学博士	
		研究者行動規範特論 知的財産特論 サイエンティフィック・ライティング プレゼンテーション特論 最先端医学研究科目 学外特別研修 トランスレーショナルリサーチ特論 トランスレーショナルリサーチ演習 特別研究 消化器病態内科学特論Ⅰ 消化器病態内科学特論Ⅱ	最先端医学研究科目 学外特別研修 トランスレーショナルリサーチ演習 特別研究 消化器病態内科学特論Ⅰ 消化器病態内科学特論Ⅱ	最先端医学研究科目 学外特別研修 トランスレーショナルリサーチ演習 特別研究 消化器病態内科学特論Ⅰ 消化器病態内科学特論Ⅱ	最先端医学研究科目 学外特別研修 トランスレーショナルリサーチ演習 特別研究 消化器病態内科学特論Ⅰ 消化器病態内科学特論Ⅱ	最先端医学研究科目 学外特別研修 トランスレーショナルリサーチ演習 特別研究 消化器病態内科学特論Ⅰ 消化器病態内科学特論Ⅱ	最先端医学研究科目 学外特別研修 トランスレーショナルリサーチ演習 特別研究 消化器病態内科学特論Ⅰ 消化器病態内科学特論Ⅱ	
専	准教授	戒能 聖治 <平成28年4月> 博士(医学)	戒能 聖治 <平成28年4月> 博士(医学)	戒能 聖治 <平成28年4月> 博士(医学)	戒能 聖治 <平成28年4月> 博士(医学)	戒能 聖治 <平成28年4月> 博士(医学)	戒能 聖治 <平成28年4月> 博士(医学)	
		特別研究 消化器病態内科学特論Ⅰ 消化器病態内科学特論Ⅱ	特別研究 消化器病態内科学特論Ⅰ 消化器病態内科学特論Ⅱ	特別研究 消化器病態内科学特論Ⅰ 消化器病態内科学特論Ⅱ	特別研究 消化器病態内科学特論Ⅰ 消化器病態内科学特論Ⅱ	特別研究 消化器病態内科学特論Ⅰ 消化器病態内科学特論Ⅱ	特別研究 消化器病態内科学特論Ⅰ 消化器病態内科学特論Ⅱ	
			泉 友剛 <平成28年4月> 博士(理学)	泉 友剛 <平成28年4月> 博士(理学)	泉 友剛 <平成28年4月> 博士(理学)	泉 友剛 <平成28年4月> 博士(理学)	泉 友剛 <平成28年4月> 博士(理学)	
			特別研究 トランスレーショナルリサーチ特論	特別研究 消化器病態内科学特論Ⅰ 消化器病態内科学特論Ⅱ	特別研究 消化器病態内科学特論Ⅰ 消化器病態内科学特論Ⅱ	特別研究 消化器病態内科学特論Ⅰ 消化器病態内科学特論Ⅱ	特別研究 消化器病態内科学特論Ⅰ 消化器病態内科学特論Ⅱ	
専	講師	高見 太郎 <平成28年4月> 博士(医学)	高見 太郎 <平成28年4月> 博士(医学)	高見 太郎 <平成28年4月> 博士(医学)	高見 太郎 <平成28年4月> 博士(医学)	高見 太郎 <平成28年4月> 博士(医学)	高見 太郎 <平成28年4月> 博士(医学)	
		消化器病態内科学特論Ⅰ 消化器病態内科学特論Ⅱ	消化器病態内科学特論Ⅰ 消化器病態内科学特論Ⅱ	消化器病態内科学特論Ⅰ 消化器病態内科学特論Ⅱ	消化器病態内科学特論Ⅰ 消化器病態内科学特論Ⅱ	消化器病態内科学特論Ⅰ 消化器病態内科学特論Ⅱ	消化器病態内科学特論Ⅰ 消化器病態内科学特論Ⅱ	

【認可時又は届出時】

【平成28年度】

【平成29年度】

【平成30年度】

【令和元年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	氏名 (年齢)	氏名 (年齢)	氏名 (年齢)	氏名 (年齢)		
		<就任(予定)年月> 保有学位等					<就任(予定)年月> 保有学位等	<就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名						
専	助教	石川 剛 <平成28年4月> 博士(医学) 消化器病態内科学特論Ⅰ 消化器病態内科学特論Ⅱ	石川 剛 <平成28年4月> 博士(医学) 消化器病態内科学特論Ⅰ 消化器病態内科学特論Ⅱ	石川 剛 <平成28年4月> 博士(医学) 消化器病態内科学特論Ⅰ 消化器病態内科学特論Ⅱ	石川 剛 <平成28年4月> 博士(医学) 消化器病態内科学特論Ⅰ 消化器病態内科学特論Ⅱ	石川 剛 <平成28年4月> 博士(医学) 消化器病態内科学特論Ⅰ 消化器病態内科学特論Ⅱ		
専	助教	岩本 拓也 <平成28年4月> 博士(生命科学) 消化器病態内科学特論Ⅰ 消化器病態内科学特論Ⅱ	岩本 拓也 <平成28年4月> 博士(生命科学) 消化器病態内科学特論Ⅰ 消化器病態内科学特論Ⅱ	岩本 拓也 <平成28年4月> 博士(生命科学) 消化器病態内科学特論Ⅰ 消化器病態内科学特論Ⅱ	岩本 拓也 <平成28年4月> 博士(生命科学) 消化器病態内科学特論Ⅰ 消化器病態内科学特論Ⅱ	岩本 拓也 <平成28年4月> 博士(生命科学) 消化器病態内科学特論Ⅰ 消化器病態内科学特論Ⅱ		
専	教授	矢野 雅文 <平成28年4月> 医学博士 最先端医学研究科 学外特別研修 特別研究 器管病態内科学特論Ⅰ 器管病態内科学特論Ⅱ	矢野 雅文 <平成28年4月> 医学博士 最先端医学研究科 学外特別研修 トランスレーショナルリサーチ 特別研究 器管病態内科学特論Ⅰ 器管病態内科学特論Ⅱ	矢野 雅文 <平成28年4月> 医学博士 最先端医学研究科 学外特別研修 トランスレーショナルリサーチ 特別研究 器管病態内科学特論Ⅰ 器管病態内科学特論Ⅱ トランスレーショナルリサーチ 特論	矢野 雅文 <平成28年4月> 医学博士 最先端医学研究科 学外特別研修 トランスレーショナルリサーチ 特別研究 器管病態内科学特論Ⅰ 器管病態内科学特論Ⅱ トランスレーショナルリサーチ 特論	矢野 雅文 <平成28年4月> 医学博士 最先端医学研究科 学外特別研修 トランスレーショナルリサーチ 特別研究 器管病態内科学特論Ⅰ 器管病態内科学特論Ⅱ トランスレーショナルリサーチ 特論		
専	准教授	山本 健 <平成28年4月> 博士(医学) 特別研究 器管病態内科学特論Ⅰ 器管病態内科学特論Ⅱ						
			専	准教授	小林 茂樹 <平成28年4月> 博士(医学) 特別研究 器管病態内科学特論Ⅰ 器管病態内科学特論Ⅱ	小林 茂樹 <平成28年4月> 博士(医学) 特別研究 器管病態内科学特論Ⅰ 器管病態内科学特論Ⅱ		
専	講師	上山 剛 <平成28年4月> 博士(医学) 器管病態内科学特論Ⅰ 器管病態内科学特論Ⅱ	上山 剛 <平成28年4月> 博士(医学) 器管病態内科学特論Ⅰ 器管病態内科学特論Ⅱ					
専	助教	山田 寿太郎 <平成28年4月> 博士(医学) 器管病態内科学特論Ⅰ 器管病態内科学特論Ⅱ	山田 寿太郎 <平成28年4月> 博士(医学) 器管病態内科学特論Ⅰ 器管病態内科学特論Ⅱ	山田 寿太郎 <平成28年4月> 博士(医学) 器管病態内科学特論Ⅰ 器管病態内科学特論Ⅱ				
専					専	講師	久保 誠 <平成30年6月> 博士(医学) 器管病態内科学特論Ⅰ 器管病態内科学特論Ⅱ	久保 誠 <平成30年6月> 博士(医学) 器管病態内科学特論Ⅰ 器管病態内科学特論Ⅱ
					専	助教	吉賀 康裕 <平成28年4月> 博士(医学) 器管病態内科学特論Ⅰ 器管病態内科学特論Ⅱ	吉賀 康裕 <平成28年4月> 博士(医学) 器管病態内科学特論Ⅰ 器管病態内科学特論Ⅱ
専	助教	池上 直慶 <平成28年4月> 博士(工医学) 器管病態内科学特論Ⅰ 器管病態内科学特論Ⅱ	池上 直慶 <平成28年4月> 博士(工医学) 器管病態内科学特論Ⅰ 器管病態内科学特論Ⅱ	池上 直慶 <平成28年4月> 博士(工医学) 器管病態内科学特論Ⅰ 器管病態内科学特論Ⅱ	池上 直慶 <平成28年4月> 博士(工医学) 器管病態内科学特論Ⅰ 器管病態内科学特論Ⅱ	池上 直慶 <平成28年4月> 博士(工医学) 器管病態内科学特論Ⅰ 器管病態内科学特論Ⅱ		

【認可時又は届出時】

【平成28年度】

【平成29年度】

【平成30年度】

【令和元年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	氏名 (年齢)	氏名 (年齢)	氏名 (年齢)	氏名 (年齢)	氏名 (年齢)
		<就任(予定)年月> 保有学位等					
		担当授業科目名		担当授業科目名		担当授業科目名	
専	教授	(新規採用予定) <平成28年4月>	松永 和人 <平成28年4月> 博士(医学)	松永 和人 <平成28年4月> 博士(医学)	松永 和人 <平成28年4月> 博士(医学)	松永 和人 <平成28年4月> 博士(医学)	松永 和人 <平成28年4月> 博士(医学)
		最先端医学研究科目 学外特別研修 特別研究 呼吸器・感染症内科学特論Ⅰ 呼吸器・感染症内科学特論Ⅱ		最先端医学研究科目 学外特別研修 特別研究 呼吸器・感染症内科学特論Ⅰ 呼吸器・感染症内科学特論Ⅱ トランスレーショナルリサーチ特論		最先端医学研究科目 学外特別研修 特別研究 呼吸器・感染症内科学特論Ⅰ 呼吸器・感染症内科学特論Ⅱ トランスレーショナルリサーチ特論	
専	教授	谷澤 幸生 <平成28年4月> 医学博士	谷澤 幸生 <平成28年4月> 医学博士	谷澤 幸生 <平成28年4月> 医学博士	谷澤 幸生 <平成28年4月> 医学博士	谷澤 幸生 <平成28年4月> 医学博士	谷澤 幸生 <平成28年4月> 医学博士
		最先端医学研究科目 学外特別研修 特別研究 病態制御内科学特論Ⅰ 病態制御内科学特論Ⅱ		研究者行動規範特論 知的財産特論 サイエンティフィック・ライティング プレゼンテーション特論 最先端医学研究科目 学外特別研修 トランスレーショナルリサーチ特論		研究者行動規範特論 知的財産特論 サイエンティフィック・ライティング プレゼンテーション特論 最先端医学研究科目 学外特別研修 トランスレーショナルリサーチ特論	
専	准教授	湯尻 俊昭 <平成28年4月> 博士(医学)	湯尻 俊昭 <平成28年4月> 博士(医学)	湯尻 俊昭 <平成28年4月> 博士(医学)			
		特別研究 病態制御内科学特論Ⅰ 病態制御内科学特論Ⅱ		特別研究 病態制御内科学特論Ⅰ 病態制御内科学特論Ⅱ トランスレーショナルリサーチ特論			
						専	准教授
						太田 康晴 <平成30年4月> 博士(医学)	
						特別研究 病態制御内科学特論Ⅰ 病態制御内科学特論Ⅱ	
専	助教	田中 芳紀 <平成28年4月> 修士(工工学)	田中 芳紀 <平成28年4月> 修士(工工学)	田中 芳紀 <平成28年4月> 修士(工工学)	田中 芳紀 <平成28年4月> 修士(工工学)	田中 芳紀 <平成28年4月> 修士(工工学)	田中 芳紀 <平成28年4月> 修士(工工学)
		病態制御内科学特論Ⅰ 病態制御内科学特論Ⅱ		病態制御内科学特論Ⅰ 病態制御内科学特論Ⅱ		病態制御内科学特論Ⅰ 病態制御内科学特論Ⅱ	
専	助教	田中 真由美 <平成28年4月> 修士(工工学)	田中 真由美 <平成28年4月> 修士(工工学)				
		病態制御内科学特論Ⅰ 病態制御内科学特論Ⅱ					
				専	助教	田口 昭彦 <平成28年4月> 博士(工工学)	田口 昭彦 <平成28年4月> 博士(工工学)
						病態制御内科学特論Ⅰ 病態制御内科学特論Ⅱ	
専	教授	神田 隆 <平成28年4月> 医学博士	神田 隆 <平成28年4月> 医学博士	神田 隆 <平成28年4月> 医学博士	神田 隆 <平成28年4月> 医学博士	神田 隆 <平成28年4月> 医学博士	神田 隆 <平成28年4月> 医学博士
		最先端医学研究科目 学外特別研修 特別研究 神経内科学特論Ⅰ 神経内科学特論Ⅱ		最先端医学研究科目 学外特別研修 特別研究 トランスレーショナルリサーチ特論 神経内科学特論Ⅰ 神経内科学特論Ⅱ		最先端医学研究科目 学外特別研修 特別研究 トランスレーショナルリサーチ特論 神経内科学特論Ⅰ 神経内科学特論Ⅱ トランスレーショナルリサーチ特論	
専	准教授	川井 元晴 <平成28年4月> 博士(医学)	川井 元晴 <平成28年4月> 博士(医学)	川井 元晴 <平成28年4月> 博士(医学)	川井 元晴 <平成28年4月> 博士(医学)	川井 元晴 <平成28年4月> 博士(医学)	川井 元晴 <平成28年4月> 博士(医学)
		特別研究 神経内科学特論Ⅰ 神経内科学特論Ⅱ		特別研究 神経内科学特論Ⅰ 神経内科学特論Ⅱ		特別研究 神経内科学特論Ⅰ 神経内科学特論Ⅱ	
専	助教	佐野 泰照 <平成28年4月> 博士(医学)	佐野 泰照 <平成28年4月> 博士(医学)	佐野 泰照 <平成28年4月> 博士(医学)	佐野 泰照 <平成28年4月> 博士(医学)	佐野 泰照 <平成28年4月> 博士(医学)	佐野 泰照 <平成28年4月> 博士(医学)
		神経内科学特論Ⅰ 神経内科学特論Ⅱ		神経内科学特論Ⅰ 神経内科学特論Ⅱ トランスレーショナルリサーチ特論		神経内科学特論Ⅰ 神経内科学特論Ⅱ	
						専	助教
						竹下 幸男 <平成30年4月> 博士(医学)	
						神経内科学特論Ⅰ 神経内科学特論Ⅱ	

【認可時又は届出時】

【平成28年度】

【平成29年度】

【平成30年度】

【令和元年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			
専	教授	渡邊 義文 <平成28年4月> 博士(医学)	専	教授	渡邊 義文 <平成28年4月> 博士(医学)	専	教授	中川 伸 <平成29年10月> 博士(医学)	専	教授	中川 伸 <平成29年10月> 博士(医学)	専	教授	中川 伸 <平成29年10月> 博士(医学)
		最先端医学研究科目 学外特別研修 特別研究 高次脳機能病態学特論Ⅰ 高次脳機能病態学特論Ⅱ			最先端医学研究科目 学外特別研修 特別研究 高次脳機能病態学特論Ⅰ 高次脳機能病態学特論Ⅱ トランスレーショナルリサーチ演習			最先端医学研究科目 学外特別研修 特別研究 高次脳機能病態学特論Ⅰ 高次脳機能病態学特論Ⅱ トランスレーショナルリサーチ演習			最先端医学研究科目 学外特別研修 特別研究 高次脳機能病態学特論Ⅰ 高次脳機能病態学特論Ⅱ トランスレーショナルリサーチ演習			最先端医学研究科目 学外特別研修 特別研究 高次脳機能病態学特論Ⅰ 高次脳機能病態学特論Ⅱ トランスレーショナルリサーチ演習
専	准教授	松尾 幸治 <平成28年4月> 博士(医学)	専	准教授	松尾 幸治 <平成28年4月> 博士(医学)	専	准教授	松尾 幸治 <平成28年4月> 博士(医学)	専	准教授	松尾 幸治 <平成28年4月> 博士(医学)	専	准教授	松尾 幸治 <平成28年4月> 博士(医学)
		特別研究 高次脳機能病態学特論Ⅰ 高次脳機能病態学特論Ⅱ			特別研究 高次脳機能病態学特論Ⅰ 高次脳機能病態学特論Ⅱ			特別研究 高次脳機能病態学特論Ⅰ 高次脳機能病態学特論Ⅱ			特別研究 高次脳機能病態学特論Ⅰ 高次脳機能病態学特論Ⅱ			特別研究 高次脳機能病態学特論Ⅰ 高次脳機能病態学特論Ⅱ
専			専			専			専			専		
専	助教	樋口 文宏 <平成28年4月> 博士(医学)	専	助教	樋口 文宏 <平成28年4月> 博士(医学)	専	助教	樋口 文宏 <平成28年4月> 博士(医学)	専	助教	樋口 文宏 <平成28年4月> 博士(医学)	専	助教	樋口 文宏 <平成28年4月> 博士(医学)
		高次脳機能病態学特論Ⅰ 高次脳機能病態学特論Ⅱ			高次脳機能病態学特論Ⅰ 高次脳機能病態学特論Ⅱ			高次脳機能病態学特論Ⅰ 高次脳機能病態学特論Ⅱ			高次脳機能病態学特論Ⅰ 高次脳機能病態学特論Ⅱ			高次脳機能病態学特論Ⅰ 高次脳機能病態学特論Ⅱ
専	助教	原田 健一郎 <平成28年4月> 博士(医学)	専	助教	原田 健一郎 <平成28年4月> 博士(医学)	専	助教	原田 健一郎 <平成28年4月> 博士(医学)	専	助教	原田 健一郎 <平成28年4月> 博士(医学)	専	助教	原田 健一郎 <平成28年4月> 博士(医学)
		高次脳機能病態学特論Ⅰ 高次脳機能病態学特論Ⅱ			高次脳機能病態学特論Ⅰ 高次脳機能病態学特論Ⅱ			高次脳機能病態学特論Ⅰ 高次脳機能病態学特論Ⅱ			高次脳機能病態学特論Ⅰ 高次脳機能病態学特論Ⅱ			高次脳機能病態学特論Ⅰ 高次脳機能病態学特論Ⅱ
専	教授	大賀 正一 <平成28年4月> 博士(医学)												
		最先端医学研究科目 学外特別研修 特別研究 小児科学特論Ⅰ 小児科学特論Ⅱ												
専	准教授	長谷川 俊史 <平成28年4月> 博士(医学)	専	准教授	長谷川 俊史 <平成28年4月> 博士(医学)	専	教授	長谷川 俊史 <平成28年4月> 博士(医学)	専	教授	長谷川 俊史 <平成28年4月> 博士(医学)	専	教授	長谷川 俊史 <平成28年4月> 博士(医学)
		特別研究 小児科学特論Ⅰ 小児科学特論Ⅱ			最先端医学研究科目 学外特別研修 トランスレーショナルリサーチ演習 特別研究 小児科学特論Ⅰ 小児科学特論Ⅱ			最先端医学研究科目 学外特別研修 トランスレーショナルリサーチ演習 特別研究 小児科学特論Ⅰ 小児科学特論Ⅱ			最先端医学研究科目 学外特別研修 トランスレーショナルリサーチ演習 特別研究 小児科学特論Ⅰ 小児科学特論Ⅱ			最先端医学研究科目 学外特別研修 トランスレーショナルリサーチ演習 特別研究 小児科学特論Ⅰ 小児科学特論Ⅱ
専	助教	鈴木 康夫 <平成28年4月> 博士(医学)							専	講師	安戸 裕貴 <平成30年4月> 博士(医学)	専	講師	安戸 裕貴 <平成30年4月> 博士(医学)
		小児科学特論Ⅰ 小児科学特論Ⅱ									小児科学特論Ⅰ 小児科学特論Ⅱ			小児科学特論Ⅰ 小児科学特論Ⅱ

【認可時又は届出時】

【平成28年度】

【平成29年度】

【平成30年度】

【令和元年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	
		<就任(予定)年月> 保有学位等			<就任(予定)年月> 保有学位等			<就任(予定)年月> 保有学位等			<就任(予定)年月> 保有学位等			<就任(予定)年月> 保有学位等	
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名	
専													専	講師	鈴木 神明 <平成31年4月> 博士(医学) 消化器・腫瘍外科学特論Ⅰ 消化器・腫瘍外科学特論Ⅱ
専	助教	恒富 亮一 <平成28年4月> 博士(農学) 消化器・腫瘍外科学特論Ⅰ 消化器・腫瘍外科学特論Ⅱ	専	助教	恒富 亮一 <平成28年4月> 博士(農学) 消化器・腫瘍外科学特論Ⅰ 消化器・腫瘍外科学特論Ⅱ	専	助教	恒富 亮一 <平成28年4月> 博士(農学) 消化器・腫瘍外科学特論Ⅰ 消化器・腫瘍外科学特論Ⅱ	専	助教	恒富 亮一 <平成28年4月> 博士(農学) 消化器・腫瘍外科学特論Ⅰ 消化器・腫瘍外科学特論Ⅱ	専	助教	恒富 亮一 <平成28年4月> 博士(農学) 消化器・腫瘍外科学特論Ⅰ 消化器・腫瘍外科学特論Ⅱ	
専	助教	坂本 和彦 <平成28年4月> 博士(医学) 消化器・腫瘍外科学特論Ⅰ 消化器・腫瘍外科学特論Ⅱ											専	助教	吉田 晋 <平成31年4月> 博士(医学) 消化器・腫瘍外科学特論Ⅰ 消化器・腫瘍外科学特論Ⅱ
専	助教	坂本 和彦 <平成28年4月> 博士(医学) 消化器・腫瘍外科学特論Ⅰ 消化器・腫瘍外科学特論Ⅱ											専	助教	坂本 和彦 <平成28年4月> 博士(医学) 消化器・腫瘍外科学特論Ⅰ 消化器・腫瘍外科学特論Ⅱ
			専	助教	飯田 通久 <平成28年12月> 博士(医学) 消化器・腫瘍外科学特論Ⅰ 消化器・腫瘍外科学特論Ⅱ	専	助教	飯田 通久 <平成28年12月> 博士(医学) 消化器・腫瘍外科学特論Ⅰ 消化器・腫瘍外科学特論Ⅱ	専	助教	飯田 通久 <平成28年12月> 博士(医学) 消化器・腫瘍外科学特論Ⅰ 消化器・腫瘍外科学特論Ⅱ	専	助教	飯田 通久 <平成28年12月> 博士(医学) 消化器・腫瘍外科学特論Ⅰ 消化器・腫瘍外科学特論Ⅱ	
専	教授	田口 敏彦 <平成28年4月> 医学博士 最先端医学研究科目 学外特別研修 特別研究 整形外科学特論Ⅰ 整形外科学特論Ⅱ	専	教授	田口 敏彦 <平成28年4月> 医学博士 最先端医学研究科目 学外特別研修 特別研究 整形外科学特論Ⅰ 整形外科学特論Ⅱ	専	教授	田口 敏彦 <平成28年4月> 医学博士 最先端医学研究科目 学外特別研修 特別研究 整形外科学特論Ⅰ 整形外科学特論Ⅱ	専	教授	田口 敏彦 <平成28年4月> 医学博士 最先端医学研究科目 学外特別研修 特別研究 整形外科学特論Ⅰ 整形外科学特論Ⅱ	専	教授	田口 敏彦 <平成28年4月> 医学博士 最先端医学研究科目 学外特別研修 特別研究 整形外科学特論Ⅰ 整形外科学特論Ⅱ	
													専	教授	坂井 孝司 <平成30年7月> 博士(医学) 最先端医学研究科目 学外特別研修 トランスレーショナルリサーチ 特別研究 整形外科学特論Ⅰ 整形外科学特論Ⅱ トランスレーショナルリサーチ 特論
専	准教授	目 昭仁 <平成28年4月> 博士(医学) 特別研究 整形外科学特論Ⅰ 整形外科学特論Ⅱ											専	教授	坂井 孝司 <平成30年7月> 博士(医学) 最先端医学研究科目 学外特別研修 トランスレーショナルリサーチ 特別研究 整形外科学特論Ⅰ 整形外科学特論Ⅱ トランスレーショナルリサーチ 特論
			専	准教授	寒竹 司 <平成28年4月> 博士(医学) 特別研究 整形外科学特論Ⅰ 整形外科学特論Ⅱ	専	准教授	寒竹 司 <平成28年4月> 博士(医学) 特別研究 整形外科学特論Ⅰ 整形外科学特論Ⅱ							
													専	講師	今城 靖明 <平成30年10月> 博士(医学) 整形外科学特論Ⅰ 整形外科学特論Ⅱ
専	助教	鈴木 秀典 <平成28年4月> 博士(医学) 整形外科学特論Ⅰ 整形外科学特論Ⅱ	専	助教	鈴木 秀典 <平成28年4月> 博士(医学) 整形外科学特論Ⅰ 整形外科学特論Ⅱ	専	助教	鈴木 秀典 <平成28年4月> 博士(医学) 整形外科学特論Ⅰ 整形外科学特論Ⅱ	専	助教	鈴木 秀典 <平成28年4月> 博士(医学) 整形外科学特論Ⅰ 整形外科学特論Ⅱ	専	助教	鈴木 秀典 <平成28年4月> 博士(医学) 整形外科学特論Ⅰ 整形外科学特論Ⅱ	
			専	助教	岩永 隆太 <平成28年11月> 学士(医学) 整形外科学特論Ⅰ 整形外科学特論Ⅱ	専	助教	岩永 隆太 <平成28年11月> 学士(医学) 整形外科学特論Ⅰ 整形外科学特論Ⅱ	専	助教	岩永 隆太 <平成28年11月> 学士(医学) 整形外科学特論Ⅰ 整形外科学特論Ⅱ	専	助教	岩永 隆太 <平成28年11月> 学士(医学) 整形外科学特論Ⅰ 整形外科学特論Ⅱ	
専	教授	武藤 正彦 <平成28年4月> 博士(医学) 最先端医学研究科目 学外特別研修 特別研究 皮膚科学特論Ⅰ 皮膚科学特論Ⅱ													

【認可時又は届出時】

【平成28年度】

【平成29年度】

【平成30年度】

【令和元年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	氏名 (年齢)	氏名 (年齢)	氏名 (年齢)	氏名 (年齢)
		<就任(予定)年月> 保有学位等				
		担当授業科目名				
		下村 裕 <平成29年1月> 博士(医学)	下村 裕 <平成29年1月> 博士(医学)	下村 裕 <平成29年1月> 博士(医学)	下村 裕 <平成29年1月> 博士(医学)	下村 裕 <平成29年1月> 博士(医学)
専	教授	最先端医学研究科目 学外特別研修 トランスレーショナルリサーチ特論 トランスレーショナルリサーチ実習 特別研究 皮膚科学特論Ⅰ 皮膚科学特論Ⅱ	最先端医学研究科目 学外特別研修 トランスレーショナルリサーチ特論 トランスレーショナルリサーチ実習 特別研究 皮膚科学特論Ⅰ 皮膚科学特論Ⅱ	最先端医学研究科目 学外特別研修 トランスレーショナルリサーチ実習 特別研究 皮膚科学特論Ⅰ 皮膚科学特論Ⅱ	最先端医学研究科目 学外特別研修 トランスレーショナルリサーチ実習 特別研究 皮膚科学特論Ⅰ 皮膚科学特論Ⅱ	最先端医学研究科目 学外特別研修 トランスレーショナルリサーチ実習 特別研究 皮膚科学特論Ⅰ 皮膚科学特論Ⅱ
専	准教授	一宮 誠 <平成28年4月> 博士(医学)	一宮 誠 <平成28年4月> 博士(医学)			
		中村 好貴 <平成28年4月> 博士(医学)				
専	助教	若松 研弥 <平成28年4月> 学士(医学)				
専	助教	吉本 聖 <平成28年4月> 学士(医学)	吉本 聖 <平成28年4月> 学士(医学)			
					下村 尚子 <平成30年8月> 学士(医学)	下村 尚子 <平成30年8月> 学士(医学)
専	教授	松山 豪泰 <平成28年4月> 医学博士	松山 豪泰 <平成28年4月> 医学博士	松山 豪泰 <平成28年4月> 医学博士	松山 豪泰 <平成28年4月> 医学博士	松山 豪泰 <平成28年4月> 医学博士
		内山 浩一 <平成28年4月> 博士(医学)	内山 浩一 <平成28年4月> 博士(医学)			
				白石 晃司 <平成29年4月> 博士(医学)	白石 晃司 <平成29年4月> 博士(医学)	白石 晃司 <平成29年4月> 博士(医学)
専	助教	磯山 直仁 <平成28年4月> 博士(医学)	磯山 直仁 <平成28年4月> 博士(医学)			
				井上 亮 <平成30年1月> 博士(医学)	井上 亮 <平成30年1月> 博士(医学)	井上 亮 <平成30年1月> 博士(医学)
専	教授	園田 康平 <平成28年4月> 博士(医学)				

【認可時又は届出時】

【平成28年度】

【平成29年度】

【平成30年度】

【令和元年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	氏名 (年齢)	氏名 (年齢)	氏名 (年齢)	氏名 (年齢)
		<就任(予定)年月> 保有学位等				
		担当授業科目名				
専	講師	木村 和博 <平成28年4月> 博士(医学) 眼科学特論Ⅰ 眼科学特論Ⅱ	木村 和博 <平成28年4月> 博士(医学) 最先端医学研究科目 学外特別研修 トランスレーショナルリサーチ 演習 トランスレーショナルリサーチ 特別研究 眼科学特論Ⅰ 眼科学特論Ⅱ	木村 和博 <平成28年4月> 博士(医学) 最先端医学研究科目 学外特別研修 トランスレーショナルリサーチ 演習 トランスレーショナルリサーチ 特別研究 眼科学特論Ⅰ 眼科学特論Ⅱ	木村 和博 <平成28年4月> 博士(医学) 最先端医学研究科目 学外特別研修 トランスレーショナルリサーチ 演習 トランスレーショナルリサーチ 特別研究 眼科学特論Ⅰ 眼科学特論Ⅱ	木村 和博 <平成28年4月> 博士(医学) 最先端医学研究科目 学外特別研修 トランスレーショナルリサーチ 演習 トランスレーショナルリサーチ 特別研究 眼科学特論Ⅰ 眼科学特論Ⅱ
専	准教授	鈴木 克佳 <平成28年4月> 博士(医学) 特別研究 眼科学特論Ⅰ 眼科学特論Ⅱ				
専	助教	山田 直之 <平成28年4月> 博士(医学) 眼科学特論Ⅰ 眼科学特論Ⅱ	山田 直之 <平成29年1月> 博士(医学) 眼科学特論Ⅰ 眼科学特論Ⅱ	山田 直之 <平成29年1月> 博士(医学) 眼科学特論Ⅰ 眼科学特論Ⅱ	山田 直之 <平成29年1月> 博士(医学) 眼科学特論Ⅰ 眼科学特論Ⅱ	山田 直之 <平成29年1月> 博士(医学) 眼科学特論Ⅰ 眼科学特論Ⅱ
			守田 裕希子 <平成28年12月> 博士(医学) 眼科学特論Ⅰ 眼科学特論Ⅱ	守田 裕希子 <平成28年12月> 博士(医学) 眼科学特論Ⅰ 眼科学特論Ⅱ	守田 裕希子 <平成28年12月> 博士(医学) 眼科学特論Ⅰ 眼科学特論Ⅱ	守田 裕希子 <平成28年12月> 博士(医学) 眼科学特論Ⅰ 眼科学特論Ⅱ
専	助教	折田 朋子 <平成28年4月> 博士(医学) 眼科学特論Ⅰ 眼科学特論Ⅱ	折田 朋子 <平成28年4月> 博士(医学) 眼科学特論Ⅰ 眼科学特論Ⅱ			
				永井 智彦 <平成29年4月> 博士(医学) 眼科学特論Ⅰ 眼科学特論Ⅱ	永井 智彦 <平成29年4月> 博士(医学) 眼科学特論Ⅰ 眼科学特論Ⅱ	永井 智彦 <平成29年4月> 博士(医学) 眼科学特論Ⅰ 眼科学特論Ⅱ
専	教授	山下 裕司 <平成28年4月> 医学博士 最先端医学研究科目 学外特別研修 トランスレーショナルリサーチ特 論 トランスレーショナルリサーチ演 習 特別研究 耳鼻咽喉科学特論Ⅰ 耳鼻咽喉科学特論Ⅱ	山下 裕司 <平成28年4月> 医学博士 最先端医学研究科目 学外特別研修 トランスレーショナルリサーチ特 論 演習 特別研究 耳鼻咽喉科学特論Ⅰ 耳鼻咽喉科学特論Ⅱ	山下 裕司 <平成28年4月> 医学博士 最先端医学研究科目 学外特別研修 トランスレーショナルリサーチ特 論 演習 特別研究 耳鼻咽喉科学特論Ⅰ 耳鼻咽喉科学特論Ⅱ トランスレーショナルリサーチ 特論	山下 裕司 <平成28年4月> 医学博士 最先端医学研究科目 学外特別研修 トランスレーショナルリサーチ特 論 演習 特別研究 耳鼻咽喉科学特論Ⅰ 耳鼻咽喉科学特論Ⅱ トランスレーショナルリサーチ 特論	山下 裕司 <平成28年4月> 医学博士 最先端医学研究科目 学外特別研修 トランスレーショナルリサーチ特 論 演習 特別研究 耳鼻咽喉科学特論Ⅰ 耳鼻咽喉科学特論Ⅱ トランスレーショナルリサーチ 特論
専	准教授	下郡 博明 <平成28年4月> 博士(医学) 特別研究 耳鼻咽喉科学特論Ⅰ 耳鼻咽喉科学特論Ⅱ				
			原 浩貴 <平成29年4月> 博士(医学) 特別研究 耳鼻咽喉科学特論Ⅰ 耳鼻咽喉科学特論Ⅱ			
				菅原 一真 <平成29年4月> 博士(医学) 特別研究 耳鼻咽喉科学特論Ⅰ 耳鼻咽喉科学特論Ⅱ	菅原 一真 <平成29年4月> 博士(医学) 特別研究 耳鼻咽喉科学特論Ⅰ 耳鼻咽喉科学特論Ⅱ	菅原 一真 <平成29年4月> 博士(医学) 特別研究 耳鼻咽喉科学特論Ⅰ 耳鼻咽喉科学特論Ⅱ
専	助教	福田 裕次郎 <平成28年4月> 学士(医学) 耳鼻咽喉科学特論Ⅰ 耳鼻咽喉科学特論Ⅱ				
			堀 健志 <平成28年4月> 学士(医学) 耳鼻咽喉科学特論Ⅰ 耳鼻咽喉科学特論Ⅱ	堀 健志 <平成28年4月> 学士(医学) 耳鼻咽喉科学特論Ⅰ 耳鼻咽喉科学特論Ⅱ	堀 健志 <平成28年4月> 学士(医学) 耳鼻咽喉科学特論Ⅰ 耳鼻咽喉科学特論Ⅱ	堀 健志 <平成28年4月> 学士(医学) 耳鼻咽喉科学特論Ⅰ 耳鼻咽喉科学特論Ⅱ
専	助教	橋本 誠 <平成28年4月> 博士(医学) 耳鼻咽喉科学特論Ⅰ 耳鼻咽喉科学特論Ⅱ				

【認可時又は届出時】

【平成28年度】

【平成29年度】

【平成30年度】

【令和元年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	氏名 (年齢)	氏名 (年齢)	氏名 (年齢)	氏名 (年齢)	
		<就任(予定)年月> 保有学位等					<就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名				担当授業科目名	
			津田 潤子 <平成28年4月> 博士(医学)	津田 潤子 <平成29年4月> 博士(医学)	津田 潤子 <平成28年4月> 博士(医学)	津田 潤子 <平成28年4月> 博士(医学)	津田 潤子 <平成28年4月> 博士(医学)
			耳鼻咽喉科学特論Ⅰ 耳鼻咽喉科学特論Ⅱ	耳鼻咽喉科学特論Ⅰ 耳鼻咽喉科学特論Ⅱ	耳鼻咽喉科学特論Ⅰ 耳鼻咽喉科学特論Ⅱ	耳鼻咽喉科学特論Ⅰ 耳鼻咽喉科学特論Ⅱ	耳鼻咽喉科学特論Ⅰ 耳鼻咽喉科学特論Ⅱ
専	教授	松永 尚文 <平成28年4月> 医学博士	松永 尚文 <平成28年4月> 医学博士				
			最先端医学研究科目 学外特別研修 特別研究 放射線医学特論Ⅰ 放射線医学特論Ⅱ	最先端医学研究科目 学外特別研修 トランスレーショナルリサーチ トランスレーショナルリサーチ 特別研究 放射線医学特論Ⅰ 放射線医学特論Ⅱ			
				伊東 克徳 <平成29年10月> 博士(医学)	伊東 克徳 <平成28年10月> 博士(医学)	伊東 克徳 <平成28年10月> 博士(医学)	伊東 克徳 <平成28年10月> 博士(医学)
			最先端医学研究科目 学外特別研修 トランスレーショナルリサーチ トランスレーショナルリサーチ 特別研究 放射線医学特論Ⅰ 放射線医学特論Ⅱ	最先端医学研究科目 学外特別研修 トランスレーショナルリサーチ トランスレーショナルリサーチ 特別研究 放射線医学特論Ⅰ 放射線医学特論Ⅱ	最先端医学研究科目 学外特別研修 トランスレーショナルリサーチ トランスレーショナルリサーチ 特別研究 放射線医学特論Ⅰ 放射線医学特論Ⅱ	最先端医学研究科目 学外特別研修 トランスレーショナルリサーチ トランスレーショナルリサーチ 特別研究 放射線医学特論Ⅰ 放射線医学特論Ⅱ	最先端医学研究科目 学外特別研修 トランスレーショナルリサーチ トランスレーショナルリサーチ 特別研究 放射線医学特論Ⅰ 放射線医学特論Ⅱ
			岡田 崇正 <平成28年4月> 博士(医学)	岡田 崇正 <平成28年4月> 博士(医学)			
			トランスレーショナルリサーチ 特別研究	トランスレーショナルリサーチ 特別研究			
					古川 又一 <平成31年1月> 博士(医学)	古川 又一 <平成31年1月> 博士(医学)	古川 又一 <平成31年1月> 博士(医学)
					特別研究 放射線医学特論Ⅰ 放射線医学特論Ⅱ	特別研究 放射線医学特論Ⅰ 放射線医学特論Ⅱ	特別研究 放射線医学特論Ⅰ 放射線医学特論Ⅱ
専	講師	田辺 昌寛 <平成28年4月> 博士(医学)	田辺 昌寛 <平成28年4月> 博士(医学)	田辺 昌寛 <平成28年4月> 博士(医学)			
			放射線医学特論Ⅰ 放射線医学特論Ⅱ	放射線医学特論Ⅰ 放射線医学特論Ⅱ			
専	助教	飯田 悦史 <平成28年4月> 博士(医学)					
			放射線医学特論Ⅰ 放射線医学特論Ⅱ				
			加藤 雅俊 <平成28年5月> 博士(医学)	加藤 雅俊 <平成28年5月> 博士(医学)	加藤 雅俊 <平成28年5月> 博士(医学)	加藤 雅俊 <平成28年5月> 博士(医学)	
			放射線医学特論Ⅰ 放射線医学特論Ⅱ	放射線医学特論Ⅰ 放射線医学特論Ⅱ	放射線医学特論Ⅰ 放射線医学特論Ⅱ	放射線医学特論Ⅰ 放射線医学特論Ⅱ	
							小野田 秀子 <平成31年4月> 博士(医学)
							放射線医学特論Ⅰ 放射線医学特論Ⅱ
専	助教	原田 祐子 <平成28年4月> 博士(医学)					
			放射線医学特論Ⅰ 放射線医学特論Ⅱ				
			小林 大河 <平成28年7月> 博士(医学)	小林 大河 <平成28年7月> 博士(医学)	小林 大河 <平成28年7月> 博士(医学)	小林 大河 <平成28年7月> 博士(医学)	
			放射線医学特論Ⅰ 放射線医学特論Ⅱ	放射線医学特論Ⅰ 放射線医学特論Ⅱ	放射線医学特論Ⅰ 放射線医学特論Ⅱ	放射線医学特論Ⅰ 放射線医学特論Ⅱ	
							園弘 佳枝 <平成31年4月> 博士(医学)
							放射線医学特論Ⅰ 放射線医学特論Ⅱ

【認可時又は届出時】

【平成28年度】

【平成29年度】

【平成30年度】

【令和元年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	氏名 (年齢)	氏名 (年齢)	氏名 (年齢)	氏名 (年齢)	
		<就任(予定)年月> 保有学位等	<就任(予定)年月> 保有学位等	<就任(予定)年月> 保有学位等	<就任(予定)年月> 保有学位等	<就任(予定)年月> 保有学位等	
担当授業科目名		担当授業科目名		担当授業科目名		担当授業科目名	
専	教授	鈴木 倫保 <平成28年4月> 医学博士	鈴木 倫保 <平成28年4月> 医学博士	鈴木 倫保 <平成28年4月> 医学博士	鈴木 倫保 <平成28年4月> 医学博士	鈴木 倫保 <平成28年4月> 医学博士	鈴木 倫保 <平成28年4月> 医学博士
		最先端医学研究科目 学外特別研修 トランスレーショナルリサーチ特 論 トランスレーショナルリサーチ演 習 特別研究 脳神経外科学特論Ⅰ 脳神経外科学特論Ⅱ	最先端医学研究科目 学外特別研修 トランスレーショナルリサーチ特 論 トランスレーショナルリサーチ演 習 特別研究 脳神経外科学特論Ⅰ 脳神経外科学特論Ⅱ	最先端医学研究科目 学外特別研修 トランスレーショナルリサーチ特 論 トランスレーショナルリサーチ演 習 特別研究 脳神経外科学特論Ⅰ 脳神経外科学特論Ⅱ	最先端医学研究科目 学外特別研修 トランスレーショナルリサーチ特 論 トランスレーショナルリサーチ演 習 特別研究 脳神経外科学特論Ⅰ 脳神経外科学特論Ⅱ	最先端医学研究科目 学外特別研修 トランスレーショナルリサーチ特 論 トランスレーショナルリサーチ演 習 特別研究 脳神経外科学特論Ⅰ 脳神経外科学特論Ⅱ	最先端医学研究科目 学外特別研修 トランスレーショナルリサーチ特 論 トランスレーショナルリサーチ演 習 特別研究 脳神経外科学特論Ⅰ 脳神経外科学特論Ⅱ
専	准教授	野村 貞宏 <平成28年4月> 博士(医学)	野村 貞宏 <平成28年4月> 博士(医学)	野村 貞宏 <平成28年4月> 博士(医学)	野村 貞宏 <平成28年4月> 博士(医学)	野村 貞宏 <平成28年4月> 博士(医学)	野村 貞宏 <平成28年4月> 博士(医学)
		特別研究 脳神経外科学特論Ⅰ 脳神経外科学特論Ⅱ	特別研究 脳神経外科学特論Ⅰ 脳神経外科学特論Ⅱ	特別研究 脳神経外科学特論Ⅰ 脳神経外科学特論Ⅱ	特別研究 脳神経外科学特論Ⅰ 脳神経外科学特論Ⅱ	特別研究 脳神経外科学特論Ⅰ 脳神経外科学特論Ⅱ	特別研究 脳神経外科学特論Ⅰ 脳神経外科学特論Ⅱ
専	助教	五島 久陽 <平成28年4月> 博士(医学)					
		脳神経外科学特論Ⅰ 脳神経外科学特論Ⅱ					
			杉本 至徳 <平成28年4月> 学士(医学)				
			脳神経外科学特論Ⅰ 脳神経外科学特論Ⅱ				
				貞康 浩和 <平成29年4月> 博士(医学)		貞康 浩和 <平成29年4月> 博士(医学)	貞康 浩和 <平成29年4月> 博士(医学)
				脳神経外科学特論Ⅰ 脳神経外科学特論Ⅱ		脳神経外科学特論Ⅰ 脳神経外科学特論Ⅱ	脳神経外科学特論Ⅰ 脳神経外科学特論Ⅱ
専	助教	白尾 敏之 <平成28年4月> 博士(医学)					
		脳神経外科学特論Ⅰ 脳神経外科学特論Ⅱ					
				藤山 雄一 <平成29年10月> 学士(医学)			
				脳神経外科学特論Ⅰ 脳神経外科学特論Ⅱ			
							清平 美和 <平成31年4月> 学士(医学), 学士(保健 学)
							脳神経外科学特論Ⅰ 脳神経外科学特論Ⅱ
専	教授	上山 吉哉 <平成28年4月> 歯学博士	上山 吉哉 <平成28年4月> 歯学博士				
		最先端医学研究科目 学外特別研修 特別研究 歯科口腔外科学特論Ⅰ 歯科口腔外科学特論Ⅱ	最先端医学研究科目 学外特別研修 トランスレーショナルリサ ーチ演習 特別研究 歯科口腔外科学特論Ⅰ 歯科口腔外科学特論Ⅱ				
専	准教授	三島 克章 <平成28年4月> 博士(歯学)	三島 克章 <平成28年4月> 博士(歯学)	三島 克章 <平成28年4月> 博士(歯学)	三島 克章 <平成28年4月> 博士(歯学)	三島 克章 <平成28年4月> 博士(歯学)	三島 克章 <平成28年4月> 博士(歯学)
		特別研究 歯科口腔外科学特論Ⅰ 歯科口腔外科学特論Ⅱ	特別研究 歯科口腔外科学特論Ⅰ 歯科口腔外科学特論Ⅱ	特別研究 歯科口腔外科学特論Ⅰ 歯科口腔外科学特論Ⅱ 最先端医学研究科目 学外特別研修 トランスレーショナルリサ ーチ特論 トランスレーショナルリサ ーチ演習	特別研究 歯科口腔外科学特論Ⅰ 歯科口腔外科学特論Ⅱ	特別研究 歯科口腔外科学特論Ⅰ 歯科口腔外科学特論Ⅱ	特別研究 歯科口腔外科学特論Ⅰ 歯科口腔外科学特論Ⅱ 最先端医学研究科目 学外特別研修 トランスレーショナルリサ ーチ特論 トランスレーショナルリサ ーチ演習
専	助教	原田 耕志 <平成28年4月> 博士(歯学)	原田 耕志 <平成28年4月> 博士(歯学)	原田 耕志 <平成28年4月> 博士(歯学)	原田 耕志 <平成28年4月> 博士(歯学)	原田 耕志 <平成28年4月> 博士(歯学)	原田 耕志 <平成28年4月> 博士(歯学)
		歯科口腔外科学特論Ⅰ 歯科口腔外科学特論Ⅱ	歯科口腔外科学特論Ⅰ 歯科口腔外科学特論Ⅱ	歯科口腔外科学特論Ⅰ 歯科口腔外科学特論Ⅱ	歯科口腔外科学特論Ⅰ 歯科口腔外科学特論Ⅱ	歯科口腔外科学特論Ⅰ 歯科口腔外科学特論Ⅱ	歯科口腔外科学特論Ⅰ 歯科口腔外科学特論Ⅱ
							梅田 浩嗣 <平成30年7月> 博士(医学)
							脳科口腔外科学特論Ⅰ 脳科口腔外科学特論Ⅱ

【認可時又は届出時】		【平成28年度】		【平成29年度】		【平成30年度】		【令和元年度】	
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
	担当授業科目名		担当授業科目名		担当授業科目名		担当授業科目名		担当授業科目名
			兼任 教授 水上 洋一 <平成28年4月> 博士(医学) 医学共通基礎科目						
			兼任 シニア URA 野利本 悠 <平成28年4月> 修士(工学) トランスレーショナルリサーチ トランスレーショナルリサーチ トランスレーショナルリサーチ 特論	兼任 シニア URA 野利本 悠 <平成28年4月> 修士(工学) トランスレーショナルリサーチ トランスレーショナルリサーチ トランスレーショナルリサーチ 特論	兼任 シニア URA 野利本 悠 <平成28年4月> 修士(工学) トランスレーショナルリサーチ トランスレーショナルリサーチ トランスレーショナルリサーチ 特論	兼任 シニア URA 野利本 悠 <平成28年4月> 修士(工学) トランスレーショナルリサーチ トランスレーショナルリサーチ トランスレーショナルリサーチ 特論			
			兼任 教授 奥田 昌之 <平成28年4月> 博士(医学) 医学共通基礎科目						
			兼任 准教授 村田 智昭 <平成28年4月> 博士(獣医学) 医学共通基礎科目	兼任 准教授 村田 智昭 <平成28年4月> 博士(獣医学) 医学共通基礎科目	兼任 准教授 村田 智昭 <平成28年4月> 博士(獣医学) 医学共通基礎科目	兼任 准教授 村田 智昭 <平成28年4月> 博士(獣医学) 医学共通基礎科目			
兼任 准教授	研究者行動規範特論	林 里織 <平成28年4月> 博士(工学)	兼任 准教授 研究者行動規範特論	兼任 准教授 研究者行動規範特論	兼任 准教授 研究者行動規範特論	兼任 准教授 研究者行動規範特論		兼任 准教授 研究者行動規範特論	林 里織 <平成28年4月> 博士(工学)
兼任 教授	知的財産特論	木村 友久 <平成28年4月> 学士	兼任 教授 知的財産特論	兼任 教授 知的財産特論	兼任 教授 知的財産特論	兼任 教授 知的財産特論		兼任 教授 知的財産特論	木村 友久 <平成28年4月> 学士
								兼任 准教授 知的財産特論	佐々木 暲孝 <平成31年4月> 博士(経営法)
兼任 講師	サイエンティフィック・ライティング	東島 仁 <平成28年4月> 博士(生命科学)	兼任 講師 サイエンティフィック・ライティング	兼任 講師 サイエンティフィック・ライティング	兼任 講師 サイエンティフィック・ライティング	兼任 講師 サイエンティフィック・ライティング		兼任 准教授 サイエンティフィック・ライティング	東島 仁 <平成28年4月> 博士(生命科学)
兼任 助教	サイエンティフィック・ライティング	秋谷 直矩 <平成28年4月> 博士(学術)	兼任 助教 サイエンティフィック・ライティング	兼任 講師 サイエンティフィック・ライティング	兼任 助教 サイエンティフィック・ライティング				
兼任 教授	プレゼンテーション特論	川崎 勝 <平成28年4月> 修士(理学)	兼任 教授 プレゼンテーション特論	兼任 教授 プレゼンテーション特論	兼任 教授 プレゼンテーション特論	兼任 教授 プレゼンテーション特論		兼任 教授 プレゼンテーション特論	川崎 勝 <平成28年4月> 修士(理学)
兼任 准教授	プレゼンテーション特論	小川 仁志 <平成28年4月> 博士(人間文化)	兼任 准教授 プレゼンテーション特論	兼任 准教授 プレゼンテーション特論	兼任 准教授 プレゼンテーション特論	兼任 准教授 プレゼンテーション特論		兼任 教授 プレゼンテーション特論	小川 仁志 <平成28年4月> 博士(人間文化)
			兼任 講師 医学倫理特論	兼任 講師 医学倫理特論	兼任 講師 医学倫理特論	兼任 講師 医学倫理特論		兼任 講師 医学倫理特論	谷田 憲俊 <平成28年4月> 博士(医学)
			兼任 講師 トランスレーショナルリサーチ トランスレーショナルリサーチ トランスレーショナルリサーチ 特論	兼任 講師 トランスレーショナルリサーチ トランスレーショナルリサーチ トランスレーショナルリサーチ 特論	兼任 講師 トランスレーショナルリサーチ トランスレーショナルリサーチ トランスレーショナルリサーチ 特論	兼任 講師 トランスレーショナルリサーチ トランスレーショナルリサーチ トランスレーショナルリサーチ 特論		兼任 講師 トランスレーショナルリサーチ トランスレーショナルリサーチ トランスレーショナルリサーチ 特論	兼任 講師 トランスレーショナルリサーチ トランスレーショナルリサーチ トランスレーショナルリサーチ 特論

(注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください)。
 ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
 ・ 「認可時又は届出時」には、設置認可時又は届出時の教員全て(兼任、兼任教員を含む。)を黒字で記入してください。
 ・ その上で、**届出時又は届出時から変更となっている箇所は赤字としてください。**
 ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る届出書類作成の手引き」の「教員名簿」を確認してください。
 ・ 年齢は、**それぞれの年度の5月1日時点の年齢**を記入してください。
 ・ 専任(専門職大学等は専、実専、実(研)、実(実))、兼任、兼任の順に記入してください。
 ・ 不要な年度(平成29年度開設であれば平成28年度)の表は適宜削除し、詰めてください。

(1) 一②担当教員表に関する変更内容

【平成28年度】

- ・平成27年5月 香川 慶輝 助教就任辞退。授業担当科目は他の担当教員がいるため支障なし。
- ・平成27年6月 稲田 裕次郎 助教就任辞退。後任として平成28年4月に堀 健志助教が就任。
- ・平成27年9月 下郡 博明 准教授就任辞退。後任として平成28年4月に原 浩貴准教授が就任。
- ・平成27年9月 園田 康平 教授就任辞退。授業担当科目は他の担当教員がいるため支障なし。
- ・平成27年9月 橋本 誠 助教就任辞退。後任として平成28年4月に津田 潤子助教が就任。
- ・平成27年11月 五島 久陽 助教就任辞退。後任として平成28年4月に杉本 至健助教が就任。
- ・平成28年1月 山田 直之 助教就任辞退。後任として平成28年4月に寺西 慎一郎助教が就任。
- ・平成28年3月 山本 由似 助教就任辞退。授業担当科目は他の担当教員がいるため支障なし。
- ・平成28年3月 大津山 賢一郎 助教就任辞退。後任として平成28年4月に浅岡 洋一講師が就任。
- ・平成28年3月 山本 健 准教授就任辞退。後任として平成28年4月に小林 茂樹准教授が就任。
- ・平成28年3月 鈴木 康夫 助教就任辞退。後任は平成28年4月に脇口 宏之助教が就任。
- ・平成28年3月 碓 彰一 准教授就任辞退。後任として平成28年4月に上野 富雄講師が就任。
- ・平成28年3月 鈴木 克佳 准教授就任辞退。授業担当科目は他の担当教員がいるため支障なし。
- ・平成28年3月 武藤 正彦 教授就任辞退。授業担当科目は他の担当教員がいるため支障なし。後任として平成29年1月に下村 裕教授が就任。
- ・平成28年3月 若松 研弥 助教就任辞退。授業担当科目は他の担当教員がいるため支障なし。
- ・平成28年3月 白尾 敏之 助教就任辞退。授業担当科目は他の担当教員がいるため支障なし。
- ・平成28年3月 目 昭仁 准教授就任辞退。後任として平成28年4月に寒竹 司准教授が就任。
- ・平成28年4月 白澤 文吾 准教授の教授昇任。
- ・平成28年4月 教育内容の充実を図るため、泉 友則准教授、桂 春作准教授、岡田 宗正准教授、森田 知佳助教、原田 栄二郎助教、細山 徹助教、油形 公則助教、西本 新助教が就任。
- ・平成28年4月 飯田 悦史助教 配置換。後任として平成28年5月に加藤 雅俊助教が就任。
- ・教授選考にあたり公募延長を行ったため、選考が遅延。浅井 義之教授の就任が平成28年4月から平成28年10月に遅延。
- ・平成28年4月 教育内容の充実を図るため、兼任教員として水上 洋一教授、奥田 昌之教授、村田 智昭准教授、野利本 悠シニアURAが就任。
- ・平成28年4月 教育内容の充実を図るため、兼任教員として谷田講師、榊講師が就任。
- ・平成28年4月 中村 教泰教授、篠田 晃教授、美津島 大教授、清水 誠教授、中井 彰教授、乾 誠教授、池田 栄二教授、白井 陸訓教授、玉田 耕治教授、田邊 剛教授、藤宮 龍也教授、矢野 雅文教授、谷澤 幸生教授、神田 隆教授、渡邊 義文教授、大賀 正一教授、濱野 公一教授、永野 浩昭教授、田口 敏彦教授、松山 豪泰教授、松永 尚文教授、湫谷 景子教授、杉野 法広教授、松本 美志也教授、上山 吉哉教授、山崎 隆弘教授、鶴田 良介教授、石田 博教授、古川 裕之教授の担当科目を変更。
- ・平成28年4月 澤田 知夫准教授、湯尻 俊昭准教授、一宮 誠准教授、末廣 寛准教授、の担当科目を変更。
- ・平成28年4月 木村 和博講師の担当科目を変更。
- ・平成28年4月 木田 裕之助教、佐野 泰照助教、佐藤 俊助教の担当科目を変更。
- ・平成28年5月 大賀 正一教授 退職。長谷川 俊史准教授の担当科目を変更。
- ・平成28年6月 久永 拓郎助教が就任。
- ・平成28年6月 榎 忠彦 退職准教授退職。後任として平成28年8月に美甘 章仁准教授が就任。
- ・平成28年6月 原田 祐子助教 退職。後任として平成28年7月に小林 大河助教が就任。
- ・平成28年7月 近藤 智子助教 講師に昇任。
- ・平成28年7月 佐古田 幸美助教 講師に昇任。
- ・平成28年8月 上野 富雄講師 退職。後任として平成28年11月に武田 茂講師が就任。
- ・平成28年9月 油形 公則助教 退職。後任として、平成28年11月に岩永 隆太助教が就任。
- ・平成28年10月 森重 直行講師 退職。後任として平成29年1月に山田 直之講師が就任。
- ・平成28年10月 堂浦 智裕助教 就任。【山本 由似助教就任辞退 (H28.3) の後任】
- ・平成28年10月 浅井 義之教授 就任。
- ・平成28年11月 木村 和博講師が教授に昇任。
- ・平成28年11月 坂本 和彦助教 配置換。後任として、平成28年12月に飯田 通久助教が就任。
- ・平成29年1月 白鳥 彩子助教が、姫宮 彩子へ改姓。
- ・平成29年1月 寺西 慎一郎助教 配置換。後任として平成28年12月に守田 裕希子助教が就任。
- ・平成29年3月 藏満 保宏准教授 退職。担当科目は他の担当教員がいるため支障なし。
- ・平成29年3月 石井 文彩助教 退職。担当科目は他の担当教員がいるため支障なし。
- ・平成29年3月 帖地 康世助教 退職。
- ・平成29年3月 奥山 奈美子助教 退職。
- ・平成29年3月 上山 剛講師 退職。担当科目は他の担当教員がいるため支障なし。
- ・平成29年3月 渡邊 義文教授 退職。授業担当科目は他の担当教員がいるため支障なし。
- ・平成29年3月 吉本 聖助教 退職。授業担当科目は他の担当教員がいるため支障なし。
- ・平成29年3月 内山 浩一准教授 退職。
- ・平成29年3月 原 浩貴准教授 退職。
- ・平成29年3月 松永 尚文教授 退職。授業担当科目は他の担当教員がいるため支障なし。
- ・平成29年3月 上山 吉哉教授 退職。授業担当科目は他の担当教員がいるため支障なし。
- ・平成29年3月 中村 好貴講師 退職。授業担当科目は他の担当教員がいるため支障なし。

【平成29年度】

- ・平成29年4月 木村 相泰助教が就任。【帖地 康世助教退職（H29.3）の後任】
- ・平成29年4月 齊藤 伸一助教が就任。【奥山 奈美子助教退職（H29.3）の後任】
- ・平成29年4月 白石 晃司准教授が就任。【内山 浩一准教授退職（H29.3）の後任】
- ・平成29年4月 菅原 一真准教授が就任。【原 浩貴准教授退職（H29.3）の後任】
- ・平成29年4月 田中 真由美助教 配置換。後任として平成29年4月に田口 昭彦助教が就任。
- ・平成29年4月 杉本 至健助教 配置換。後任として平成29年4月に貞廣 浩和助教が就任。
- ・平成29年4月 長谷川 俊史准教授が教授に昇任。授業担当科目は他の担当教員がいるため支障なし。
- ・平成29年4月 安藤 英紀助教が就任。【香川 慶輝 助教就任辞退（H27.5）の後任】
- ・平成29年4月 教育内容の充実を図るため、兼任教員であった水上 洋一教授が専任教員として就任。
- ・平成29年4月 石川 剛助教が講師に昇任。
- ・平成29年4月 山田 寿太郎助教が講師に昇任。
- ・平成29年4月 教育内容の充実を図るため、吉賀 康裕助教が就任。
- ・平成29年4月 教育内容の充実を図るため、永井 智彦助教が就任。
- ・平成29年4月 白尾 敏之助教が就任。【白尾 敏之 助教就任辞退（H28.3）の後任】
- ・平成29年4月 中村 教泰教授、篠田 晃教授、小林 誠教授、美津島 大教授、清水 誠教授、中井 彰教授、乾 誠教授、池田 栄二教授、伊藤 浩史教授、白井 陸訓教授、玉田 耕治教授、田邊 剛教授、藤宮 龍也教授、白澤 文吾教授、坂井田 功教授、矢野 雅文教授、松永 和人教授、谷澤 幸生教授、神田 隆教授、長谷川 俊史教授、濱野 公一教授、永野 浩昭教授、田口 敏彦教授、松山 豪泰教授、木村 和博教授、山下 裕司教授、澁谷 景子教授、杉野 法広教授、山崎 隆弘教授、鶴田 良介教授、石田 博教授、古川 裕之教授の担当科目を変更。
- ・平成29年4月 泉 友則准教授、三島 克章准教授の担当科目を変更。
- ・平成29年5月 細山 徹助教 退職。
- ・平成29年6月 教育内容の充実を図るため、早野 崇英准教授が就任。
- ・平成29年7月 白尾 敏之助教 退職。後任として平成29年10月に藤山 雄一助教が就任。
- ・平成29年7月 教育内容の充実を図るため、松田 崇史助教が就任。
- ・平成29年7月 一宮 誠准教授 退職。授業担当科目は他の担当教員がいるため支障なし。
- ・平成29年9月 折田 朋子助教 退職。授業担当科目は他の担当教員がいるため支障なし。
- ・平成29年10月 中川 伸教授が就任。【渡邊 義文教授退職（H29.3）の後任】
- ・平成29年10月 齊藤 伸一助教 退職。
- ・平成29年10月 伊東 克能教授が就任。【松永 尚文教授退職（H29.3）の後任】
- ・平成29年10月 秋谷 直矩助教（兼任）が講師に昇任。
- ・平成29年11月 三島 克章准教授が教授に昇任。【上山 吉哉教授退職（H29.3）の後任】
- ・平成30年1月 磯山 直仁助教 配置換。後任として平成30年1月に井上 亮助教が就任。
- ・平成30年2月 安藤 英紀助教 退職。
- ・平成30年3月 木村 徳宏講師 退職。
- ・平成30年3月 澁谷 景子教授 退職。平成30年度は受講希望者がいないため支障なし。
- ・平成30年3月 澤田 知夫准教授 退職。授業担当科目は他の担当教員がいるため支障なし。
- ・平成30年3月 古川 裕之教授 退職。平成30年度は受講希望者がいないため支障なし。後任は平成30年6月に就任予定。
- ・平成30年3月 田口 敏彦教授 退職。授業担当科目は他の担当教員がいるため支障なし。後任は平成30年5月中に決定。
- ・平成30年3月 石田 和慶教授 退職。
- ・平成30年3月 松田 崇史 助教 研究休職。授業担当科目は他の担当教員がいるため支障なし。

【平成30年度】

- ・平成30年4月 藏澄 宏之助教が就任。【細山 徹助教退職（H29.5）の後任】
- ・平成30年4月 城崎 幸介助教が就任。【齊藤 伸一助教退職（H29.10）の後任】
- ・平成30年4月 中村 純奈助教が就任。【安藤 英紀助教退職（H30.2）の後任】
- ・平成30年4月 吉富 千尋助教が就任。【木村 徳宏講師退職（H30.3）の後任】
- ・平成30年4月 歌田 浩二 准教授が就任。【石田 和慶准教授退職（H30.3）の後任】
- ・平成30年4月 有賀 隆行准教授が就任。【藏満 保宏准教授退職（H29.3）の後任】
- ・平成30年4月 吉富 千尋助教が就任。【石井 文彰助教退職（H29.3）の後任】
- ・平成30年4月 藤永 竜太郎講師の講座及び担当科目の変更に伴い、後任として升本 宏平講師が就任。
- ・平成30年4月 城崎 幸介助教が配置換。授業担当科目は他の担当教員がいるため支障なし。
- ・平成30年4月 安戸 裕貴講師が就任。
- ・平成30年4月 湯尻 俊昭准教授 配置換え。後任として太田 康晴准教授が就任。
- ・平成30年4月 樋口 文宏助教 配置換え。後任として陳 冲助教が就任。
- ・平成30年4月 教育内容の充実を図るため、中村（純）助教、西尾助教、石濱 つづり助教、藤澤 浩一助教、竹下 幸男助教が就任。
- ・平成30年4月 佐古田 幸美講師が准教授に昇任。
- ・平成30年4月 原田 耕志助教、安達 圭志助教、久永 拓郎助教が講師に昇任。
- ・平成30年4月 浅井 義之教授、佐古田 幸美准教授の担当科目を変更。
- ・平成30年5月 山田 寿太郎講師 退職。後任として、平成30年6月に久保 誠講師が就任。
- ・平成30年5月 松尾 幸治准教授 退職。後任として、平成30年11月に松原 敏郎准教授が就任。
- ・平成30年6月 堂浦 智裕助教 退職。後任として、平成31年1月に金 亨振助教が就任。
- ・平成30年6月 北原 隆志教授が就任。【古川 裕之教授退職（H30.3）の後任】
- ・平成30年7月 坂井 孝司教授が就任。【田口 敏彦教授退職（H30.3）の後任】
- ・平成30年7月 教育内容の充実を図るため、鈴木 亮助教、梅田 浩嗣助教が就任。
- ・平成30年8月 下村 尚子助教が就任。【吉本 聖助教退職（H29.3）の後任】
- ・平成30年9月 寒竹 司准教授 退職。後任として、平成30年10月に今城 靖明講師が就任。
- ・平成30年9月 淺岡 洋一講師の講座及び担当科目の変更。後任として、平成30年9月に柴田 健輔講師が就任。
- ・平成30年9月 藤田 基助教 配置換。後任として平成30年9月に河村 宣克助教が就任。
- ・平成30年10月 柳井 章江講師 配置換。
- ・平成30年10月 原田 栄二郎助教が配置換。後任として平成30年10月に藏澄 宏之助教が就任。
- ・平成30年12月 山本 滋講師が准教授に昇任。
- ・平成30年12月 藤山 雄一助教が退職。
- ・平成31年1月 田辺 昌寛講師が配置換。授業担当科目は他の担当教員がいるため支障なし。
- ・平成31年1月 岡田 宗正准教授 配置換。後任として平成31年1月に古川 又一准教授が就任。
- ・平成31年3月 乾 誠教授が退職。
- ・平成31年3月 城崎 幸介助教が退職。
- ・平成31年3月 高橋 秀和講師が退職。授業担当科目は他の担当教員がいるため支障なし。
- ・平成31年3月 山本 滋准教授が退職。
- ・平成31年3月 加藤 雅俊助教が退職。
- ・平成31年3月 小林 大河助教が退職。
- ・平成31年3月 小田 泰崇准教授が退職。

【令和元年度】

- ・平成31年4月 野崎 香菜子助教が就任。【柳井 章江講師配置換（H30.10）の後任】
- ・平成31年4月 清平 美和助教が就任。【藤山 雄一助教退職（H30.12）の後任】
- ・平成31年4月 徳永 雅之助教が就任。【城崎 幸介助教退職（H31.3）の後任】
- ・平成31年4月 鈴木 伸明講師が就任。【山本 滋准教授退職（H31.3）の後任】
- ・平成31年4月 小野田 秀子助教が就任。【加藤 雅俊助教退職（H31.3）の後任】
- ・平成31年4月 國弘 佳枝助教が就任。【小林 大河助教退職（H31.3）の後任】
- ・平成31年4月 藤田 基准教授が就任。【小田 泰崇准教授退職（H31.3）の後任】
- ・平成31年4月 高見 太郎講師、藤澤 浩一助教が配置換。授業担当科目は他の担当教員がいるため支障なし。
- ・平成31年4月 大野 高嗣助教が就任。【松田 崇史 助教研究休職（H30.3）の代替】
- ・平成31年4月 恒富 亮一助教 配置換。後任として平成31年4月に吉田 晋助教が就任。
- ・平成31年4月 教育内容の充実を図るため、兼任教員として佐々木 通孝准教授が就任。
- ・平成31年4月 東島 仁講師（兼任）が准教授に昇任。
- ・平成31年4月 小川 仁志准教授（兼任）が教授に昇任。

- (注) ・ 変更内容を簡条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ **既設で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査（AC教員審査）を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
 - ・ 「専任教員採用等変更書（AC）」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。
- なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
- ・ 不要な年度（平成29年度開設であれば平成28年度）の表は適宜削除してください。

(2) 専任教員数等

(2) - ① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における 設置基準上の必要研究 指導教員数	うち、完成年度時に おける設置基準上の 必要教授数	完成年度時における 設置基準上の必要研究 指導補助教員数
30	30	30
名	名	名

(注) ・ 大学院に専攻ごとに置くものとする教員の数について定める件（平成十一年九月十四日文部省告示第百七十五号）により算出される教員数を記入してください。

(2) - ② 専任教員数【大学院】

設置時の計画					現在（報告時）の状況				
教授	准教授	講師	助教	計（A）	教授	准教授	講師	助教	計（B）
39	28	15	53	135	38	24	23	56	141
(36)	(28)	(19)	(53)	(136)					
研究指導教員数	研究指導補助教員数	講義のみ担当の教員数			研究指導教員数	研究指導補助教員数	講義のみ担当の教員数		
39	96	0			38	103	0		
(36)	(100)	(0)							
現在（報告時）の完成年度時の状況					現在（報告時）の完成年度時の計画				
教授	准教授	講師	助教	計（C）	教授	准教授	講師	助教	計（D）
40	24	23	56	143	40	24	23	56	143
[1]	[△4]	[8]	[3]	[8]	[1]	[△4]	[8]	[3]	[8]
研究指導教員数	研究指導補助教員数	講義のみ担当の教員数			研究指導教員数	研究指導補助教員数	講義のみ担当の教員数		
40	103	0			40	103	0		
[1]	[7]	[0]			[1]	[7]	[0]		

(注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、（ ）内に開設時の状況を記入してください。
 ・ 「現在（報告時）の状況」には、報告年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。
 ・ 「**現在（報告時）の完成年度時の状況**」には、「**現在（報告時）の状況**」に記入した数字に、**教員審査を受審済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を記入**するとともに、[]内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）
 ・ 「現在（報告時）の完成年度時の計画」には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、[]内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）
 ・ 専門職大学院の場合は、「研究指導教員」を「研究者教員」と、「研究指導補助教員」を「実務家教員」と修正して記入してください。

(2) - ③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める 定年年齢（歳）	報告時（上記（B））の教員のうち、定年を延長して採用している教員数	完成年度時（上記（C））の教員のうち、定年を延長して採用する教員数
65	0	0
歳	名	名

(注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、および、報告年度の5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
 ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。
 []内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）

(2) - ④ 設置時の計画に対する教員充足率

$$\frac{\text{現在（報告時）の完成年度時の状況（C）}}{\text{設置時の計画（A）}} = \frac{143}{135} = \boxed{105.92} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) - ⑤ 現在（報告時）の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在（報告時）の状況（B）}} = \frac{0}{141} = \boxed{0} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) -① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由			
1	助教	香川 慶輝	H27.5	選択	器官解剖学特論Ⅰ	①	本学を退職したため(28)			
				選択	器官解剖学特論Ⅱ	①				
2	助教	福田 裕次郎	H27.6	選択	耳鼻咽喉科学特論Ⅰ	①	本学を退職したため(28)			
				選択	耳鼻咽喉科学特論Ⅱ	①				
3	教授	園田 康平	H27.9	必修	最先端医学研究科目	①	本学を退職したため(28)			
				選択	学外特別研修	①				
				必修	特別研究	①				
				選択	眼科学特論Ⅰ	①				
				選択	眼科学特論Ⅱ	①				
4	准教授	下郡 博明	H27.9	必修	特別研究	①	本学を退職したため(28)			
				選択	耳鼻咽喉科学特論Ⅰ	①				
5	助教	橋本 誠	H27.9	選択	耳鼻咽喉科学特論Ⅰ	①	配置換のため(28)			
				選択	耳鼻咽喉科学特論Ⅱ	①				
6	助教	五島 久陽	H27.11	選択	脳神経外科学特論Ⅰ	①	配置換のため(28)			
				選択	脳神経外科学特論Ⅱ	①				
7	助教	山田 直之	H28.1	選択	眼科学特論Ⅰ	①	配置換のため(28)			
				選択	眼科学特論Ⅱ	①				
8	助教	山本 由似	H28.3	選択	器官解剖学特論Ⅰ	①	本学を退職したため(28)			
				選択	器官解剖学特論Ⅱ	①				
9	助教	大津山 賢一郎	H28.3	選択	ゲノム・機能分子解析学特論Ⅰ	①	配置換のため(28)			
				選択	ゲノム・機能分子解析学特論Ⅱ	①				
10	准教授	山本 健	H28.3	必修	特別研究	①	配置換のため(28)			
				選択	器官病態内科学特論Ⅰ	①				
				選択	器官病態内科学特論Ⅱ	①				
11	助教	鈴木 康夫	H28.3	選択	小児科学特論Ⅰ	①	配置換のため(28)			
				選択	小児科学特論Ⅱ	①				
12	准教授	碓 彰一	H28.3	必修	特別研究	①	配置換のため(28)			
				選択	消化器・腫瘍外科学特論Ⅰ	①				
				選択	消化器・腫瘍外科学特論Ⅱ	①				
13	教授	武藤 正彦	H28.3	必修	最先端医学研究科目	①	本学を退職したため(28)			
				選択	学外特別研修	①				
				必修	特別研究	①				
				選択	皮膚科学特論Ⅰ	①				
				選択	皮膚科学特論Ⅱ	①				
14	助教	若松 研弥	H28.3	選択	皮膚科学特論Ⅰ	①	配置換のため(28)			
				選択	皮膚科学特論Ⅱ	①				
15	准教授	鈴木 克佳	H28.3	必修	特別研究	①	本学を退職したため(28)			
				選択	眼科学特論Ⅰ	①				
				選択	眼科学特論Ⅱ	①				
16	助教	白尾 敏之	H28.3	選択	脳神経外科学特論Ⅰ	①	退職したため(28)			
				選択	脳神経外科学特論Ⅱ	①				
17	准教授	目 昭仁	H28.3	必修	特別研究	①	本学を退職したため(28)			
				選択	整形外科特論Ⅰ	①				
				選択	整形外科特論Ⅱ	①				
合計(D)					後任補充状況の集計(E)					
就任を辞退した教員数		担当科目数の合計(a)+(b)+(c)			①の合計数(a)		②の合計数(b)		③の合計数(c)	
17	人	必修	2	科目	必修	2	科目	必修	0	科目
		選択	21	科目	選択	21	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	23	科目	計	23	科目	計	0	科目

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
 ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任した後に辞任した教員は、以下「(3) -②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) 一② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由
1	教授	大賀 正一	H28. 5	必修	最先端医学研究科目	①	H28. 5. 31付けで辞職のため(29)
				選択	学外特別研修	①	
				必修	トランスレーショナルリサーチ特論	①	
				必修	トランスレーショナルリサーチ演習	①	
				必修	特別研究	①	
				選択	小児科学特論 I	①	
			選択	小児科学特論 II	①		
2	助教	飯田 悦史	H28. 5	選択	放射線医学特論 I	①	H28. 5. 1付けで配置換のため(28)
				選択	放射線医学特論 II	①	
3	准教授	榎 忠彦	H28. 6	必修	特別研究	①	H28. 6. 9付けで死亡のため(29)
				選択	器官病態外科学特論 I	①	
			選択	器官病態外科学特論 II	①		
4	助教	原田 祐子	H28. 6	選択	放射線医学特論 I	①	H28. 6. 30付けで辞職のため(29)
				選択	放射線医学特論 II	①	
5	講師	上野 富雄	H28. 8	選択	消化器・腫瘍外科学特論 I	①	H28. 8. 31付けで辞職のため(29)
				選択	消化器・腫瘍外科学特論 II	①	
6	助教	油形 公則	H28. 9	選択	整形外科学特論 I	①	H28. 9. 30付けで辞職のため(29)
				選択	整形外科学特論 II	①	
7	講師	森重 直行	H28. 10	選択	眼科学特論 I	①	H28. 10. 31付けで辞職のため(29)
				選択	眼科学特論 II	①	
8	助教	坂本 和彦	H28. 11	選択	消化器・腫瘍外科学特論 I	①	H28. 11. 1付けで配置換のため(29)
				選択	消化器・腫瘍外科学特論 II	①	
9	助教	寺西 慎一郎	H29. 1	選択	眼科学特論 I	①	H29. 1. 1付けで配置換のため(29)
				選択	眼科学特論 II	①	
10	准教授	藏満 保宏	H29. 3	必修	特別研究	①	H29. 3. 31付けで辞職のため(29)
				選択	プロテオーム・蛋白質能制御学特論 I	①	
			選択	プロテオーム・蛋白質能制御学特論 II	①		
11	助教	石井 文彩	H29. 3	選択	病理形態学特論 I	①	H29. 3. 31付けで任期満了のため(29)
				選択	病理形態学特論 II	①	
12	助教	帖地 康世	H29. 3	選択	分子病理学特論 I	①	H29. 3. 31付けで辞職のため(29)
				選択	分子病理学特論 II	①	
13	助教	奥山 奈美子	H29. 3	選択	免疫学特論 I	①	H29. 3. 31付けで辞職のため(29)
				選択	免疫学特論 II	①	
14	講師	上山 剛	H29. 3	選択	器官病態内科学特論 I	①	H29. 3. 31付けで辞職のため(29)
				選択	器官病態内科学特論 II	①	
15	助教	吉本 聖	H29. 3	選択	皮膚科学特論 I	①	H29. 3. 31付けで辞職のため(29)
				選択	皮膚科学特論 II	①	
16	准教授	内山 浩一	H29. 3	必修	特別研究	①	H29. 3. 31付けで辞職のため(29)
				選択	泌尿器科学特論 I	①	
			選択	泌尿器科学特論 II	①		
17	准教授	原 浩貴	H29. 3	必修	特別研究	①	H29. 3. 31付けで辞職のため(29)
				選択	耳鼻咽喉科学特論 I	①	
			選択	耳鼻咽喉科学特論 II	①		
18	講師	中村 好貴	H29. 3	必修	トランスレーショナルリサーチ特論	①	H29. 3. 31付けで辞職のため(29)
19	助教	田中 真由美	H29. 4	選択	病態制御内科学特論 I	①	H29. 4. 1付けで配置換のため(29)
				選択	病態制御内科学特論 II	①	
20	助教	杉本 至健	H29. 4	選択	脳神経外科学特論 I	①	H29. 4. 1付けで配置換のため(29)
				選択	脳神経外科学特論 II	①	
21	助教	細山 徹	H29. 5				H29. 5. 31付けで辞職のため(30)
22	准教授	一宮 誠	H29. 7	必修	特別研究	①	H29. 7. 30付けで辞職のため(30)
				選択	皮膚科学特論 I	①	
			選択	皮膚科学特論 II	①		
23	助教	白尾 敏之	H29. 7	選択	脳神経外科学特論 I	①	H29. 7. 31付けで辞職のため(30)
				選択	脳神経外科学特論 II	①	
24	助教	折田 朋子	H29. 9	選択	眼科学特論 I	①	H29. 9. 30付けで辞職のため(30)
				選択	眼科学特論 II	①	
25	助教	斉藤 伸一	H29. 10	選択	免疫学特論 I	①	H29. 10. 31付けで辞職のため(30)
				選択	免疫学特論 II	①	
26	助教	安藤 英紀	H30. 2	選択	器官解剖学特論 I	①	H30. 2. 28付けで辞職のため(30)
				選択	器官解剖学特論 II	①	
27	講師	木村 徳宏	H30. 3	選択	病理形態学特論 I	①	H30. 3. 31付けで辞職のため(30)
				選択	病理形態学特論 II	①	
28	教授	澁谷 景子	H30. 3	必修	最先端医学研究科目	①	H30. 3. 31付けで辞職のため(30)
				選択	学外特別研修	①	
				必修	トランスレーショナルリサーチ演習	①	
				必修	特別研究	①	
				選択	放射線治療学特論 I	③	
				選択	放射線治療学特論 II	③	
			必修	トランスレーショナルリサーチ特論	①		
29	准教授	湯尻 俊昭	H30. 4	必修	特別研究	①	H30. 4. 1付けで配置換のため(30)
				選択	病態制御内科学特論 I	①	
			選択	病態制御内科学特論 II	①		

30	助教	樋口 文宏	H30.4	選択 選択	高次脳機能病態学特論Ⅰ 高次脳機能病態学特論Ⅱ	① ①	H30.4.1付けで配置換のため(30)			
31	助教	磯山 直仁	H30.1	選択 選択	泌尿器科学特論Ⅰ 泌尿器科学特論Ⅱ	① ①	H30.1.1付けで配置換のため(30)			
32	准教授	石田 和慶	H30.3	必修 選択 選択	特別研究 麻酔・蘇生・疼痛管理学特論Ⅰ 麻酔・蘇生・疼痛管理学特論Ⅱ	① ① ①	H30.3.31付けで辞職のため(30)			
33	講師	山田 寿太郎	H30.5	選択 選択	器官病態内科学特論Ⅰ 器官病態内科学特論Ⅱ	① ①	H30.5.31付けで辞職のため(元)			
34	准教授	松尾 幸治	H30.5	必修 選択 選択 必修 選択 必修 必修	特別研究 高次脳機能病態学特論Ⅰ 高次脳機能病態学特論Ⅱ 最先端医学研究科目 学外特別研修 トランスレーショナルリサーチ特論 トランスレーショナルリサーチ演習	① ① ① ① ① ① ①	H30.5.31付けで辞職のため(元)			
35	助教	堂浦 智裕	H30.6	選択 選択	器官解剖学特論Ⅰ 器官解剖学特論Ⅱ	① ①	H30.6.30付けで辞職のため(元)			
36	准教授	寒竹 司	H30.9	必修 選択 選択	特別研究 整形外科科学特論Ⅰ 整形外科科学特論Ⅱ	① ① ①	H30.9.30付けで辞職のため(元)			
37	助教	藤田 基	H30.9	選択 選択	救急・総合診療医学特論Ⅰ 救急・総合診療医学特論Ⅱ	① ①	H30.9.1付けで配置換のため(元)			
38	講師	柳井 章江	H30.10	選択 選択	機能神経解剖学特論Ⅰ 機能神経解剖学特論Ⅱ	① ①	H30.10.1付けで配置換のため(元)			
39	助教	原田 栄二郎	H30.10	選択 選択	器官病態外科学特論Ⅰ 器官病態外科学特論Ⅱ	① ①	H30.10.1付けで配置換のため(元)			
40	助教	藤山 雄一	H30.12	選択 選択	脳神経外科学特論Ⅰ 脳神経外科学特論Ⅱ	① ①	H30.12.31付けで辞職のため(元)			
41	講師	田辺 昌寛	H31.1	選択 選択	放射線医学特論Ⅰ 放射線医学特論Ⅱ	① ①	H31.1.1付けで配置換のため(元)			
42	講師	高橋 秀和	H31.3	選択 選択	環境統御健康医学特論Ⅰ 環境統御健康医学特論Ⅱ	① ①	H31.3.31付けで辞職のため(元)			
43	准教授	山本 滋	H31.3	選択 選択	消化器・腫瘍外科学特論Ⅰ 消化器・腫瘍外科学特論Ⅱ	① ①	H31.3.31付けで辞職のため(元)			
44	助教	加藤 雅俊	H31.3	選択 選択	放射線医学特論Ⅰ 放射線医学特論Ⅱ	① ①	H31.3.31付けで辞職のため(元)			
45	助教	小林 大河	H31.3	選択 選択	放射線医学特論Ⅰ 放射線医学特論Ⅱ	① ①	H31.3.31付けで辞職のため(元)			
46	准教授	小田 泰崇	H31.3	必修 選択 選択	特別研究 救急・総合診療医学特論Ⅰ 救急・総合診療医学特論Ⅱ	① ① ①	H31.3.31付けで辞職のため(元)			
47	講師	高見 太郎	H31.4	選択 選択	消化器病態内科学特論Ⅰ 消化器病態内科学特論Ⅱ	① ①	H31.4.1付けで配置換のため(元)			
48	助教	藤澤 浩一	H31.4	選択 選択	消化器病態内科学特論Ⅰ 消化器病態内科学特論Ⅱ	① ①	H31.4.1付けで配置換のため(元)			
49	助教	恒富 亮一	H31.4	選択 選択	消化器・腫瘍外科学特論Ⅰ 消化器・腫瘍外科学特論Ⅱ	① ①	H31.4.1付けで配置換のため(元)			
合計 (F)				後任補充状況の集計 (G)						
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)			①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)	
49	人	必修	4	科目	必修	4	科目	必修	0	科目
		選択	49	科目	選択	47	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	53	科目	計	51	科目	計	0	科目

- (注) ・ 一度就任した後に、**定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員**について記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および()書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する(している)場合は「①」
 ・ 兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ③ 上記(3) - ① ・ (3) - ② の合計

合計 (D) + (F)				後任補充状況の集計 (E) + (G)							
辞任等した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)			①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)		
66	人	必修	6	科目	必修	6	科目	必修	0	科目	
		選択	70	科目	選択	68	科目	選択	0	科目	
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	
		計	76	科目	計	74	科目	計	0	科目	

(3) -④ 設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{(3)-(3)合計(D)+(F)}{(2)-(2)設置時の計画(A)} = \frac{66}{135} = \boxed{48.88} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) -⑤ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由								
1	教授	渡邊 義文	必修	最先端医学研究科目	①	H29. 3. 31付けで定年のため(29)								
			選択	学外特別研修	①									
			必修	トランスレーショナルリサーチ特論	①									
			必修	トランスレーショナルリサーチ演習	①									
			必修	特別研究	①									
			選択	高次脳機能病態学特論Ⅰ	①									
2	教授	松永 尚文	必修	最先端医学研究科目	①	H29. 3. 31付けで定年のため(29)								
			選択	学外特別研修	①									
			必修	トランスレーショナルリサーチ演習	①									
			必修	特別研究	①									
			選択	放射線医学特論Ⅰ	①									
			選択	放射線医学特論Ⅱ	①									
3	教授	上山 吉哉	必修	最先端医学研究科目	①	H29. 3. 31付けで定年のため(29)								
			選択	学外特別研修	①									
			必修	トランスレーショナルリサーチ演習	①									
			必修	特別研究	①									
			選択	歯科口腔外科学特論Ⅰ	①									
			選択	歯科口腔外科学特論Ⅱ	①									
4	准教授	澤田 知夫	必修	医学共通基礎科目	①	H30. 3. 31付けで定年のため(30)								
			必修	特別研究	①									
			選択	器官解剖学特論Ⅰ	①									
			選択	器官解剖学特論Ⅱ	①									
5	教授	古川 裕之	必修	最先端医学研究科目	①	H30. 3. 31付けで定年のため(30)								
			選択	学外特別研修	①									
			必修	医学倫理学特論	①									
			必修	トランスレーショナルリサーチ演習	①									
			必修	特別研究	①									
			選択	臨床薬理学特論Ⅰ	①									
			選択	臨床薬理学特論Ⅱ	①									
6	教授	田口 敏彦	必修	最先端医学研究科目	①	H30. 3. 31付けで定年のため(30)								
			選択	学外特別研修	①									
			必修	トランスレーショナルリサーチ演習	①									
			必修	特別研究	①									
			選択	整形外科学特論Ⅰ	①									
			選択	整形外科学特論Ⅱ	①									
			必修	トランスレーショナルリサーチ特論	①									
7	教授	乾 誠	必修	最先端医学研究科目	①	H31. 3. 31付けで定年のため(元)								
			選択	学外特別研修	①									
			必修	医学共通基礎科目	①									
			必修	トランスレーショナルリサーチ演習	①									
			必修	特別研究	①									
			選択	分子薬理学特論Ⅰ	①									
			選択	分子薬理学特論Ⅱ	①									
			必修	トランスレーショナルリサーチ特論	①									
合計			後任補充状況の集計											
辞任した教員数			担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)			①の合計数 (a)			②の合計数 (b)			③の合計数 (c)		
7	人	必修	6	科目	必修	6	科目	必修	0	科目	必修	0	科目	
		選択	15	科目	選択	15	科目	選択	0	科目	選択	0	科目	
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	
		計	21	科目	計	21	科目	計	0	科目	計	0	科目	

- (注) ・ **定年により退職した全ての専任教員**についてに記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、**赤字**にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および() 書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・ 専任教員が担当する(している)場合は「①」
 ・ 兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

<p>「大学の所見」</p> <ul style="list-style-type: none">・本専攻の専任教員の多くが医師であり、キャリアパスの面から、附属病院との配置換え、他病院への転出など教員の入れ替えが多くなっている。そのような中、共通科目については複数教員による担当、専門科目については各講座の責任のもとで運用する体制を取ることで、教員交代による影響を極力少なくしている。 <p>「学生への周知方法」</p> <ul style="list-style-type: none">・学生への周知方法については、対象となる人数が少ないことから、オリエンテーション時の周知に加え、履修登録時に個別に説明を行っている。
--

(注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能なかぎり具体的に記入してください。

6 附帯事項等に対する履行状況等

区 分	附 帯 事 項 等	履 行 状 況	今 後 の 実 施 計 画
認 可 時 (平成28年)	該当なし		
設置計画履行状況 調 査 時 (平成28年)	該当なし		
設置計画履行状況 調 査 時 (平成29年)	該当なし		
設置計画履行状況 調 査 時 (平成30年)	該当なし		

- (注) ・ 「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該年度の調査の結果、**当該大学に付された指摘を**全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的に記入してください。その履行状況等の参考となる資料があれば、添付してください。
 - ・ 「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。
 - ・ 該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査時」には、調査結果が公表された年度の年を記入してください。

7 その他全般的事項

<医学系研究科医学専攻>

(1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど
修了要件単位数 30単位 必修科目16単位、選択科目14単位	修了要件単位数 30単位 必修科目20単位、選択科目10単位 ※教育・研究の基盤となる基礎知識を全学生が確実に身に付けるため、「医学共通基礎科目(2単位)」及び「医学倫理学特論(2単位)」を選択科目から必修科目へ変更(28)

(注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの(未実施を含む。)及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

(2) 教員の資質の維持向上の方策(FD・SD活動含む)

<p>① 実施体制</p> <p>a 委員会の設置状況</p> <p> 教育企画会議：委員14名</p> <p>b 委員会の開催状況(教員の参加状況含む)</p> <p> 教育企画会議：18回(のべ190名)</p> <p>c 委員会の審議事項等</p> <p> ・教育企画会議</p> <p> (1) 大学教育職員の能力開発に関する事項</p> <p> (2) 医学科教員の教育評価に関する事項</p> <p> (3) 教育環境に関する事項</p> <p> (全学委員会報告、下部委員会報告、FD計画・予算、履修上での個人情報管理、中期目標、教育改善・教員ほか研修会実施)</p> <p>② 実施状況</p> <p>a 実施内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 授業公開(ピアレビュー) ・ IRについて研修会 ・ 教育方法について研修会 ・ 講座教育主任のための研修会 ・ シラバス作成講習会 ・ 英語論文作成に関する説明会 ・ 国際認証評価対応講習会 <p>b 実施方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 学内又は学外講師による講演方式 <p>c 開催状況(教員の参加状況含む)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 授業公開(ピアレビュー) 参加者28名 ・ IRについて研修会 参加者32名 ・ 教育方法について研修会 参加者44名 ・ 講座教育主任のための研修会 参加者20名 ・ シラバス作成講習会 参加者60名 ・ 英語論文作成に関する説明会 参加者33名 ・ 国際認証評価対応講習会(2回) 参加者87名
--

- d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況
- ・医学教育の円滑のため、各講座に教育主任制度を設けた。

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

a 実施の有無及び実施時期

実施した<平成30年度（前期期末，後期期末）>

b 教員や学生への公開状況，方法等

総合評価について，WEBで科目ごとに公表（一般公開）

項目ごとの評価は，大学院教育センター会議で報告

（注）・「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。

「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

(3) 教育課程連携協議会に関する事項

※専門職大学、専門職短期大学、専門職大学院以外は「該当なし」と記入ください。

該当なし

(4) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

平成28年度に開設し、現在まで順調に進んでいる。引き続き、設置の趣旨・目的に沿って教育・研究活動を計画通り実施していきたい。

② 自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

・令和2年10月 公表予定

b 公表方法

・山口大学自己点検評価書を作成し、大学ホームページにて公表予定

③ 認証評価を受ける計画

・令和3年度に独立行政法人大学改革支援・学位授与機構による機関別認証評価を受審するべく、学内で検討中。

(注) ・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(5) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書（令和元年度）

a ホームページへの公表予定の有無 （ 有 ・ 無 ）

b 公表有の場合の公表（予定）時期 （ 令和元 年 9 月 1 日 ）

b 公表無の場合の特段の理由 （ ）

(注) ・ 今後公表する予定の場合は、「有」にマルを記入してください。今後も公表する予定がない場合は、「無」にマルを記入してください。